



株式会社 ユーシン精機
アタッチメントヘッド自動設計ツール
操作マニュアル

| | |
|-----------------|-------------|
| 製作 | 株式会社 ユーシン精機 |
| Release Version | 2.0 |
| DB Version | 2.0 |
| 発効日 | 2018年1月1日 |

目次

A. はじめに

| | | |
|-----|---------|------|
| A1. | 使用環境確認 | 3ページ |
| A2. | 成形品準備 | 3ページ |
| A3. | インストール | 3ページ |
| A4. | 起動方法 | 5ページ |
| A5. | マウス操作方法 | 5ページ |
| A6. | 表示機能 | 5ページ |

B. 操作方法(基本編)

| | | |
|-------|--------------------|-------|
| B1. | メイン画面の機能 | 6ページ |
| B2. | 基礎情報の入力 | 6ページ |
| B2-1. | 成形品の読み込み | 6ページ |
| B2-2. | 構成部品の設定 | 7ページ |
| B2-3. | フレームタイプ/ベースプレートの設定 | 7ページ |
| B3. | 部品配置 | 8ページ |
| B3-1. | つかみ方選択 | 8ページ |
| B3-2. | 調整タイプ選択 | 8ページ |
| B4. | 吸着パッド配置 | 9ページ |
| B4-1. | 追加 | 9ページ |
| B4-2. | 移動 | 11ページ |
| B4-3. | 変更 | 11ページ |
| B5. | ミニシリンダ配置 | 13ページ |
| B5-1. | 追加 | 13ページ |
| B5-2. | 移動 | 15ページ |
| B5-3. | 変更 | 15ページ |
| B6. | ランナチャック配置 | 17ページ |
| B6-1. | 追加 | 17ページ |
| B6-2. | 移動 | 19ページ |
| B6-3. | 変更 | 19ページ |
| B7. | 商品情報出力 | 20ページ |
| B8. | データ出力 | 21ページ |
| B8-1. | WEB発注見積用データ | 21ページ |
| B8-2. | 3Dモデル出力 | 22ページ |
| B8-3. | 2D図面出力 | 22ページ |
| B9. | 部品の削除 | 24ページ |
| B10. | 「戻る」「進む」機能 | 24ページ |

C. 操作方法(応用編)

| | | |
|-------|--------------|-------|
| C1. | ダミー成形品データの作成 | 25ページ |
| C2. | 型開き量設定 | 27ページ |
| C3. | 成形品データの修正 | 28ページ |
| C3-1. | 不要な成形品データの削除 | 28ページ |
| C3-2. | 成形品の重量設定 | 28ページ |
| C3-3. | 成形品の配置位置変更 | 28ページ |
| C4. | ベース部品変更 | 30ページ |
| C5. | 補助パイプの追加・修正 | 31ページ |
| C5-1. | 追加 | 31ページ |
| C5-2. | 移動 | 32ページ |
| C6. | 成形品との干渉確認 | 32ページ |
| C7. | ダミースプルの作成 | 33ページ |

D. その他の操作

| | | |
|-----|-------------------------------|-------|
| D1. | 成形品形状の確認(3DCADデータを見る為のビューア機能) | 35ページ |
| D2. | 部品データベースのバージョン確認 | 36ページ |
| D3. | テンプレート作成 | 37ページ |
| D4. | エラーメッセージのログ出力 | 37ページ |

参考

| | |
|-------|-------|
| 利用許諾書 | 38ページ |
|-------|-------|

A. はじめに

A1. 使用環境確認

①設計支援ツールは、次の環境で動作確認をしています。

| 項目 | 内容 |
|-------------------------|------------------|
| 推奨OS | Windows7(64bit) |
| CPU | Corei3以上 |
| メモリ | 4GB以上 |
| HDD/SSD | 3GB以上の空き容量 |
| モニターサイズ | 1024x768以上の画面解像度 |
| 言語 | 日本語、英語、中国語 |
| インポート用の3D CADファイルフォーマット | IGES、STEP |

注)3D CADソフトは必要ありません。3D出力したチャック板をご自身のCADソフトで確認される場合のみご準備ください

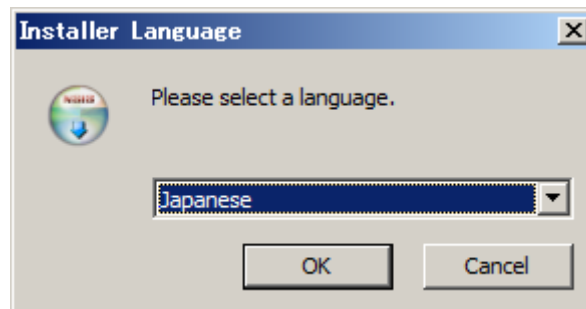
A2. 成形品準備

①対象となる成形品の3D CADデータを準備下さい。対象データは「IGES」「STEP」です

A3. インストール

①インストールする対象言語を選択ください

※本バージョンでは「日本語 (Japanese)」しか選択できません

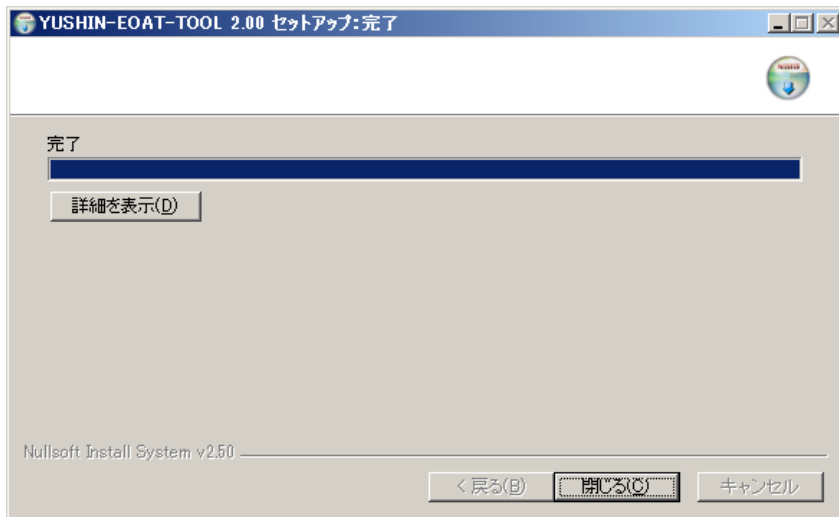


②ライセンス契約書の内容をご確認いただき、「同意する」をクリックください。インストールを開始します

③インストール先のフォルダを選択し、「インストール」をクリックください
(フォルダ指定はございませんので、任意で設定ください)



④「閉じる」をクリックし、終了してください



⑤デスクトップ上に作成されたショートカットキーを確認ください。インストール完了です



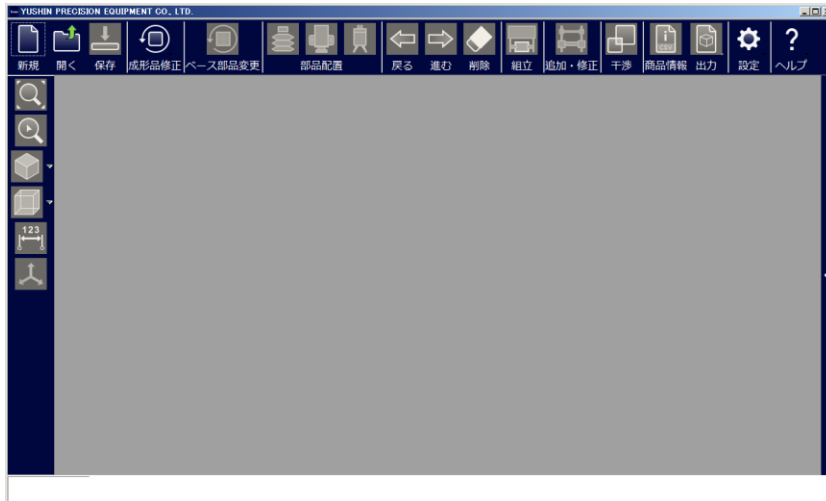
YUSHIN-EOAT-TOOL

A4. 起動方法

- ① デスクトップ上に作成されたショートカットキーをクリックください
(起動に90秒程度掛かる場合があります)



- ② 以下の画面が立ち上がれば起動完了です



A5. マウス操作方法

- ① 下記参照ください

| 選択 | 平行移動 | 拡大縮小 | 回転表示 |
|-----------------------------------|---|------------------------|----------------------------|
| | | | |
| | | | |
| 選択したいオブジェクトの上で左マウスボタンをクリックしてください。 | Shiftを押したまま中央マウスボタンをクリックしてオブジェクトの周りを動かしてください。 | 拡大縮小にはマウスホイールを使ってください。 | 中央マウスボタンをクリックしてドラッグしてください。 |

A6. 表示機能














- ① 各機能は下記を参照ください

| フィット | ズームイン | ビュー方向変更 | モデル寸法 | モデルの表示方法 | 座標表示 |
|----------------|----------------------|-----------------|--------------|--|--------------------------|
| | | | | | |
| モデル全体を画面に表示させる | 選択箇所をズームインし、画面に表示させる | 上下左右等にビュー方向を変える | 寸法を表示、非表示させる | 表示を変える (フラットライン シェーディング ワイヤーフレーム 点群) | 取り込んだ成形品のXYZ座標を表示、非表示させる |

B. 操作方法（基本編）

B1. メイン画面の機能

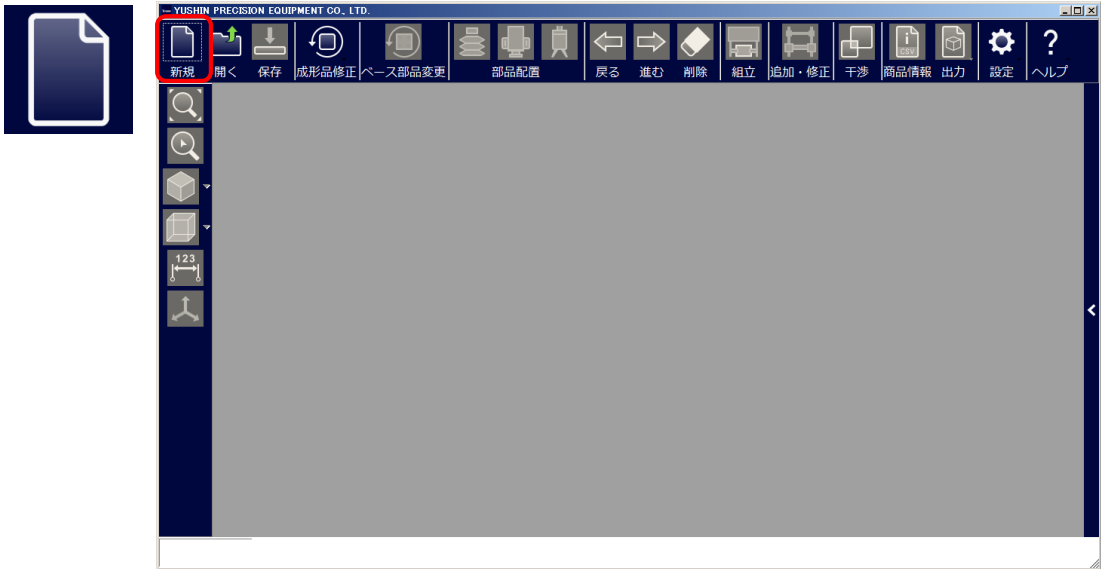
①機能は下記を参照ください

| 新規 | 開く | 保存 | 成形品修正 | ベース部品変更 | 部品配置 | | | 戻る/進む |
|---|---|---|---|---|---|--|---|---|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 新規作成画面を開く | XML形式で保存したファイルを開く | ファイルをXML形式で保存する | ダミー成形品作成、不要成形品削除、成形品重量設定、成形品座標変更をする | ベースプレート・パイプ規格、ベースプレート位置を変更する | 吸着パッドを配置する | ミニシリンダを配置する | ランナチャックを配置する | ひとつ前に戻る、進む |
| 削除 | 組立 | 追加・修正 | 干渉 | 商品情報 | 出力 | 設定 | ヘルプ | |
|  |  |  |  |  |  |  |  | |
| 配置した部品を削除する | 自動組立をする | 補助パイプを追加、移動する | 成形品と完成したモデルの干渉チェックをする | 構成部品の型番や重量を確認する | 見積用データ、3Dデータ形式、2D図面出力する | 言語切替、DBバージョン確認・更新、テンプレート・ビュー作成する | 操作説明、利用規約、問合せ用ログ出力する | |

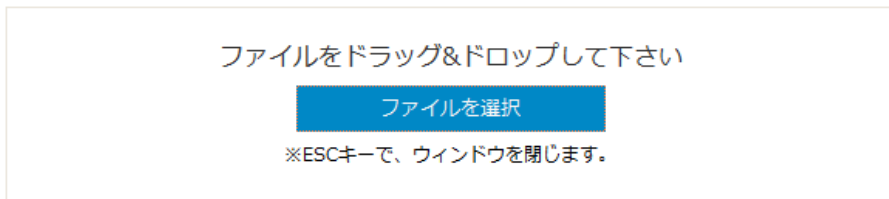
B2. 基礎情報の設定

B2-1. 成形品の読込

①「新規」をクリックします



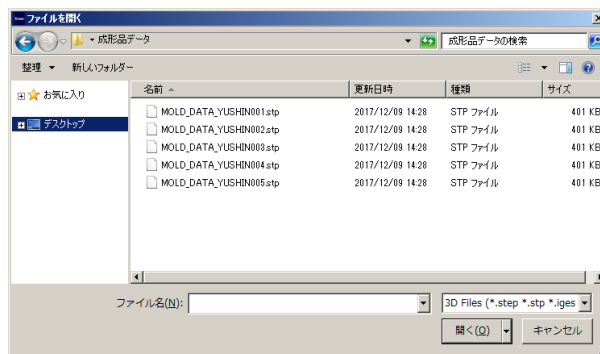
②「ファイル選択」をクリックするか、ウインドウ内にファイルをドラッグ&ドロップします



③A2で事前に準備頂いた、3DCAD成形品データを選択します

注) 読み込めるファイル形式はIGES STEPのみです

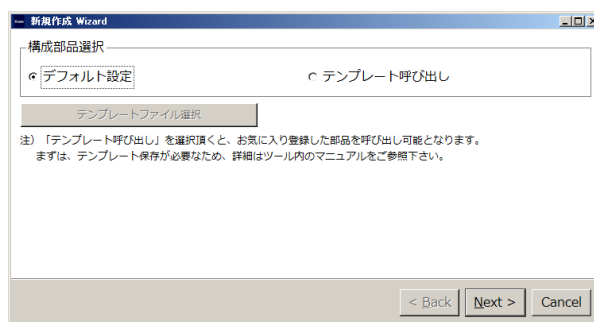
注) ファイル容量に制限はありませんが、読込後の処理速度に影響が出る場合があります



B2-2. 構成部品の設定

①構成部品選択の「デフォルト設定」を選択し、「NEXT」をクリックします

注)「テンプレート呼び出し」は、「D.その他設定・D4.テンプレート作成」で設定した「テンプレート」を読み込む場合に選択ください



B2-3. フレームタイプ/ベースプレートの設定

①「フレームタイプ」を選択ください。

「アルミパイプ」または「アルミフレーム」を選択ください

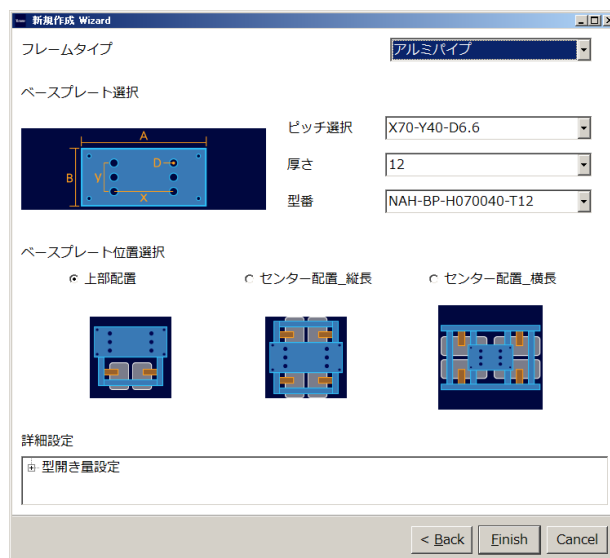
②「ベースプレート選択▶ピッチ選択」から、取出口ボットの取付ネジ部分の穴ピッチ (X-Y)、穴径 (ネジに合わせた逃がし穴) の組み合わせを選択してください

「ピッチ選択▶厚さ」を選択すると自動で型番が選択されます。(型番の直接選択も可能)

③「ベースプレートの位置選択」のうち、「上部配置」もしくは「センター配置_縦長」、「センター配置_横長」を選択し「Finish」をクリック下さい。

注) 上部配置 : 読み込んだ成形品の上部にベースプレートが配置されます

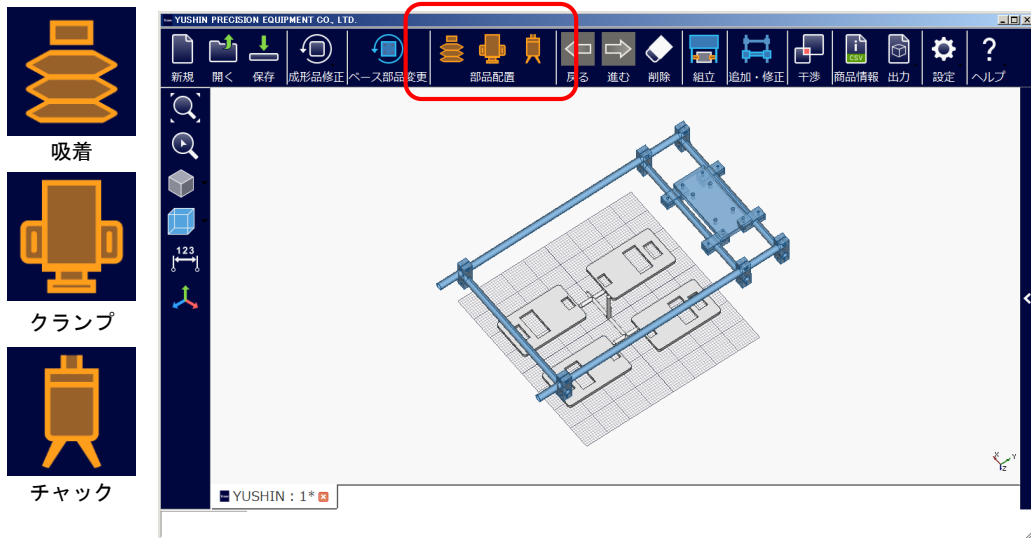
センター配置 : 読み込んだ成形品の中心部にベースプレートが配置されます



B3. 部品配置

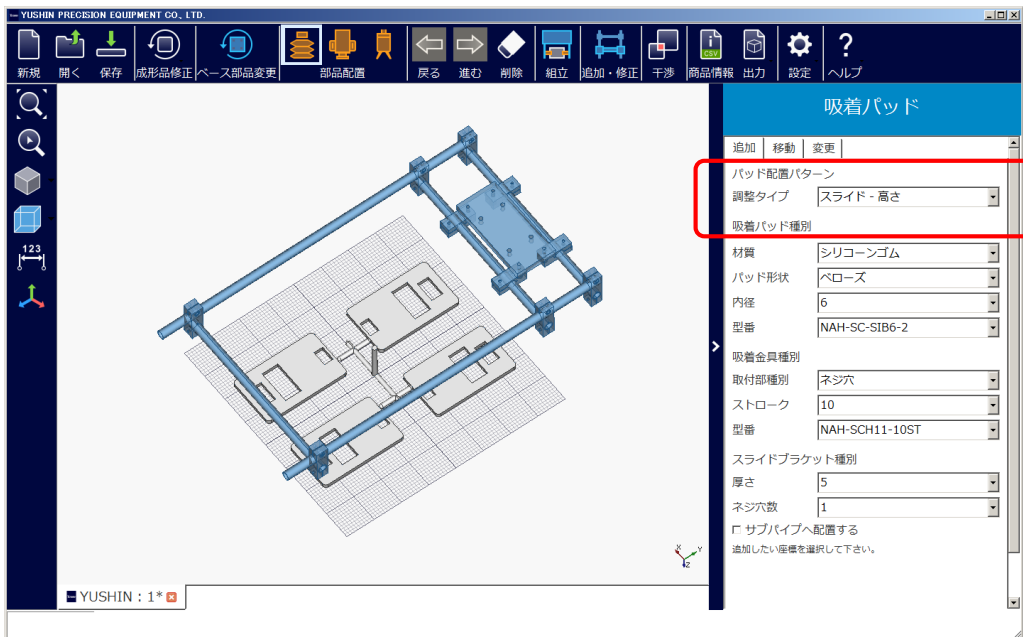
B3-1. つかみ方選択

①部品配置から、お客様のご希望に沿ったつかみ方を選択ください

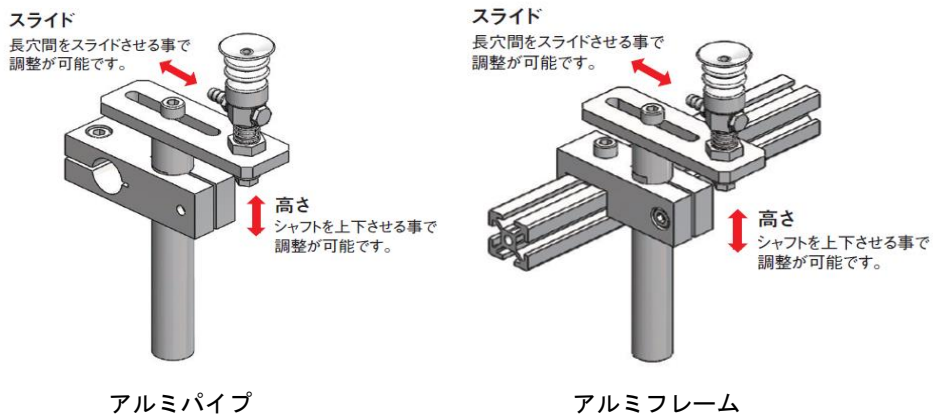


B3-2. 調整タイプ選択

①調整タイプをクリックし、「スライド-高さ」を選択ください
※本バージョンでは「スライド-高さ」しか選択できません



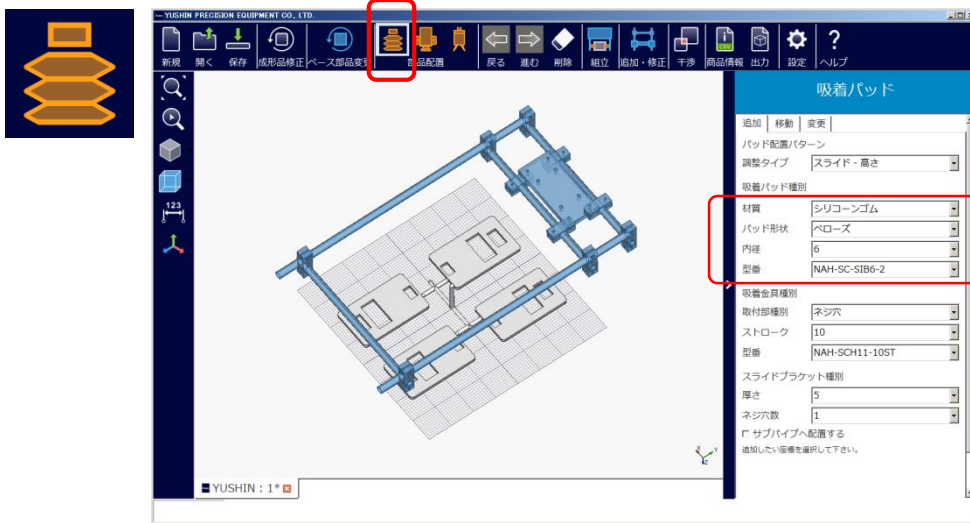
②本バージョン (V2.0) の調整タイプは「スライド-高さ」のみとなります。



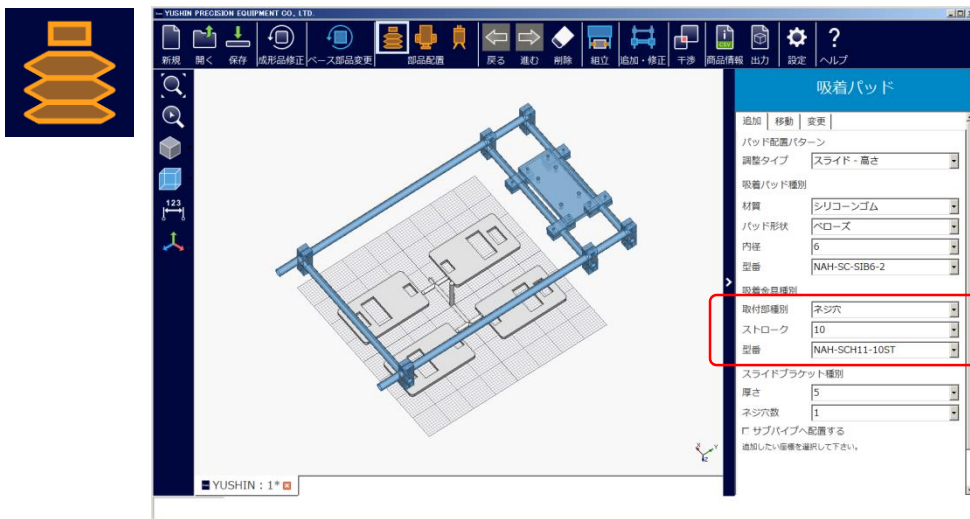
B4. 吸着パッド配置

B4-1. 追加

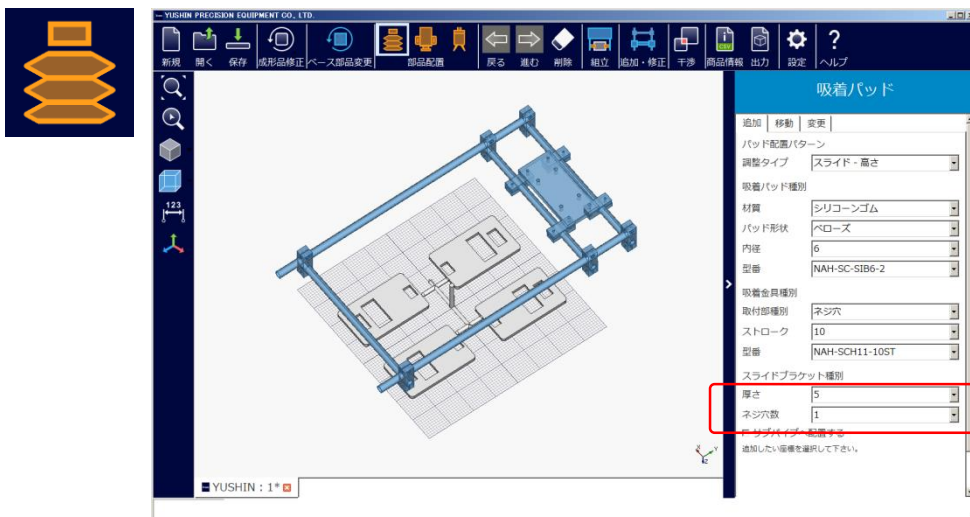
- ①吸着パッドをクリックし、「材質」→「パッド形状」→「内径」と選択ください。
型番は自動選択されます（型番の直接選択も可能）。



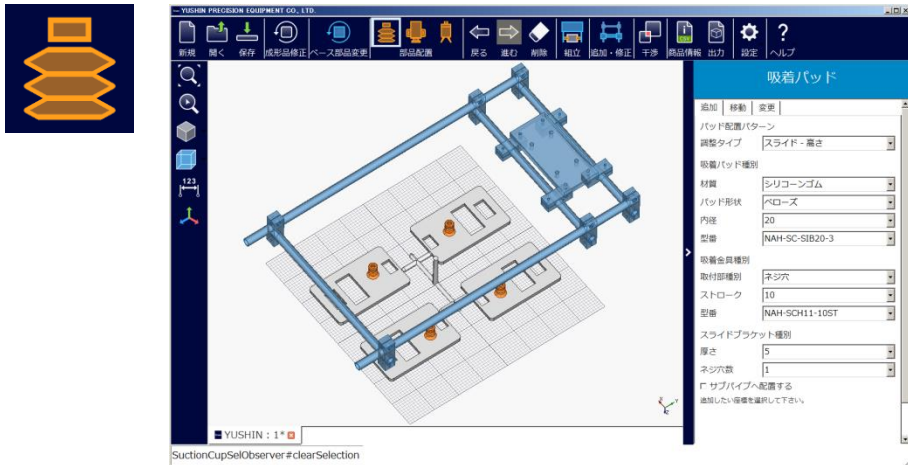
- ②吸着金具の「取付部種別」→「ストローク」を選択ください。
型番は自動選択されます（型番の直接選択も可能）。



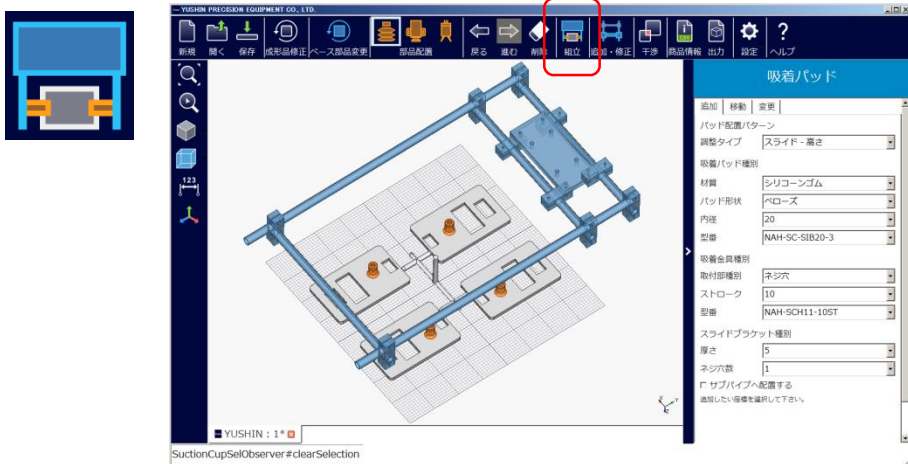
- ③スライドブラケットの「厚さ」→「ネジ穴数」を選択ください。



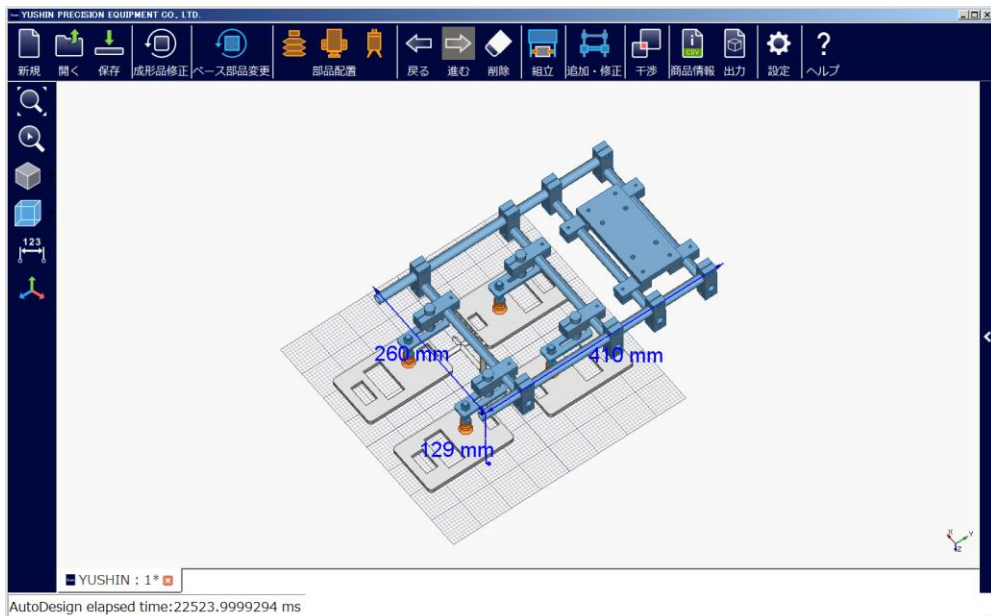
④マウスを成形品上に移動させ、配置したい場所をクリックすると吸着パッドが配置されます。



⑤配置確定後、「組立」ボタンをクリックします。

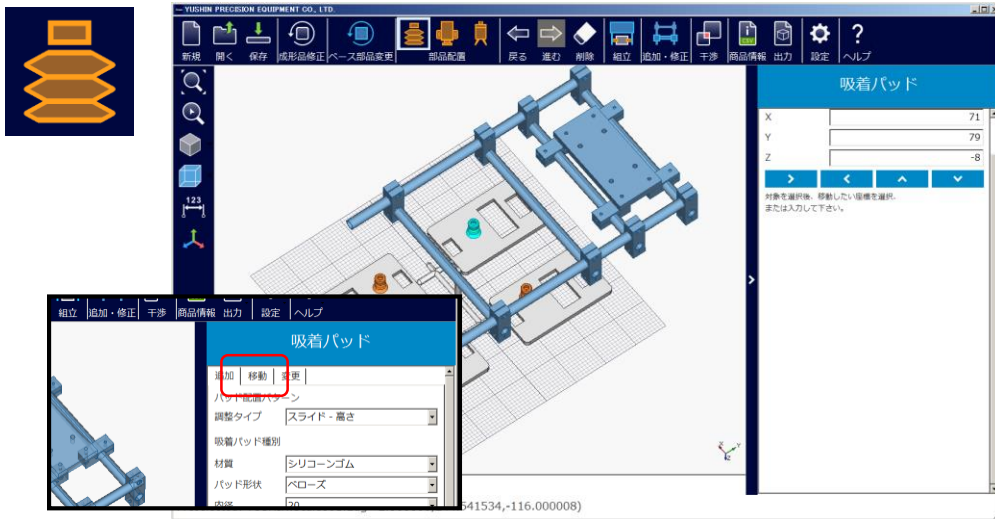


⑥吸着金具、パイプの接続金具等の締結部品が自動配置され、モデルが完成します。

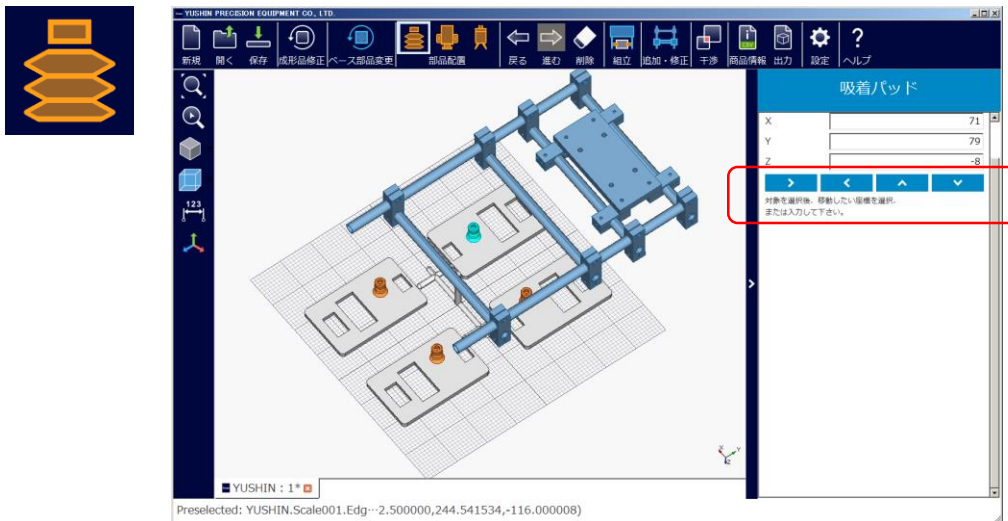


B4-2. 移動

- ①「移動」をクリックし、移動させたい吸着パッドを選択します。(吸着パッドの色が変化します)



- ②移動方向をクリックすると、選択した吸着パッドが移動します。
注) 移動方向は、表示されている方向と一致

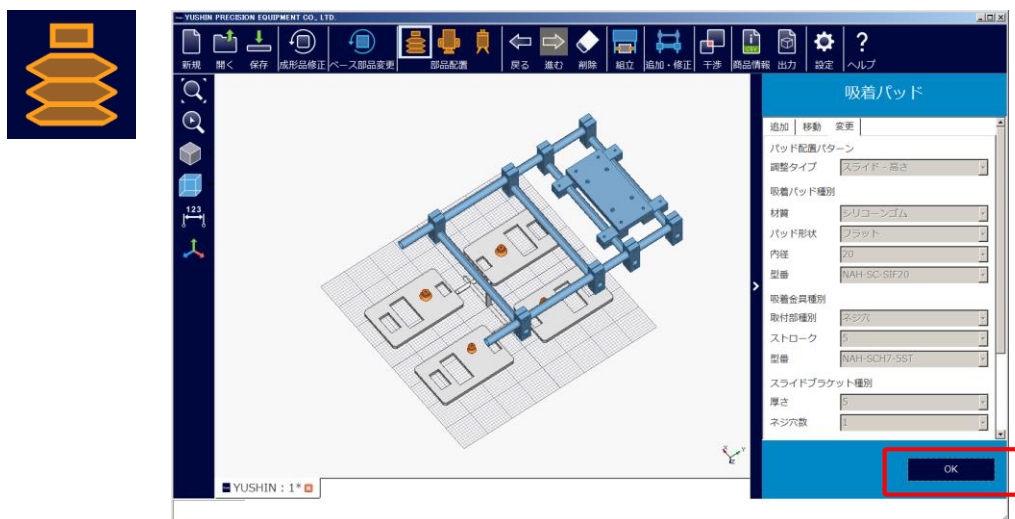


B4-3. 変更

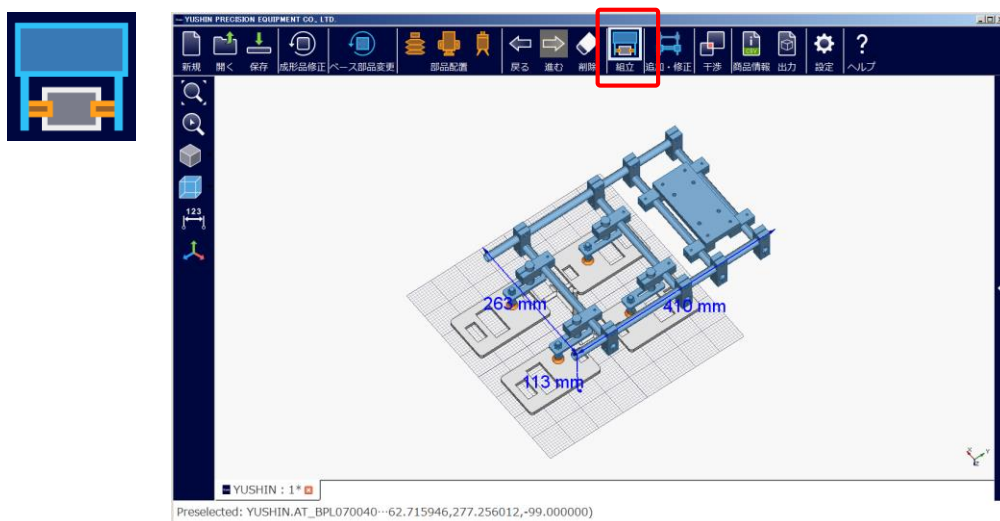
- ①「変更」をクリックし、変更させたい吸着パッドを選択します(吸着パッドの色が変化します)



②「変更させたい項目を選択し「OK」をクリックすると部品が変更されます



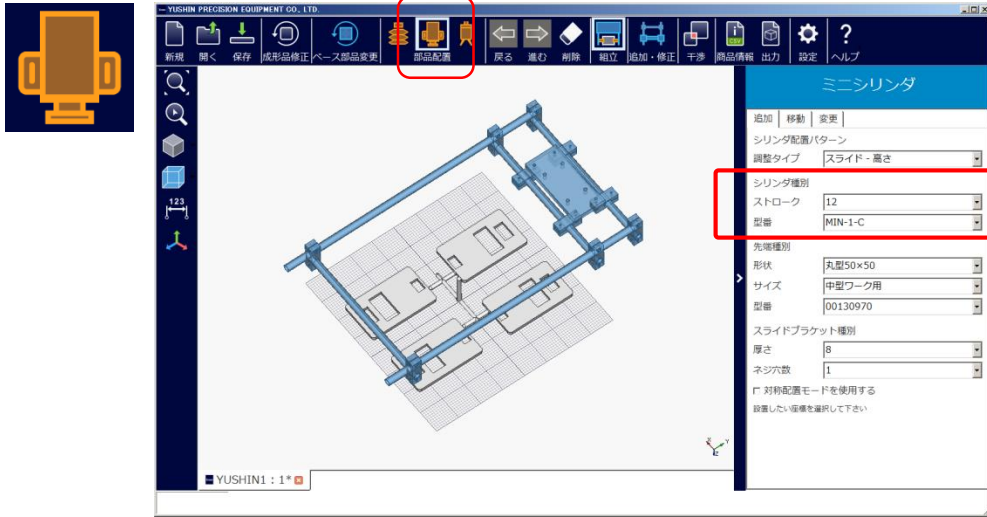
③再度「組立」をクリックして、変更完了です



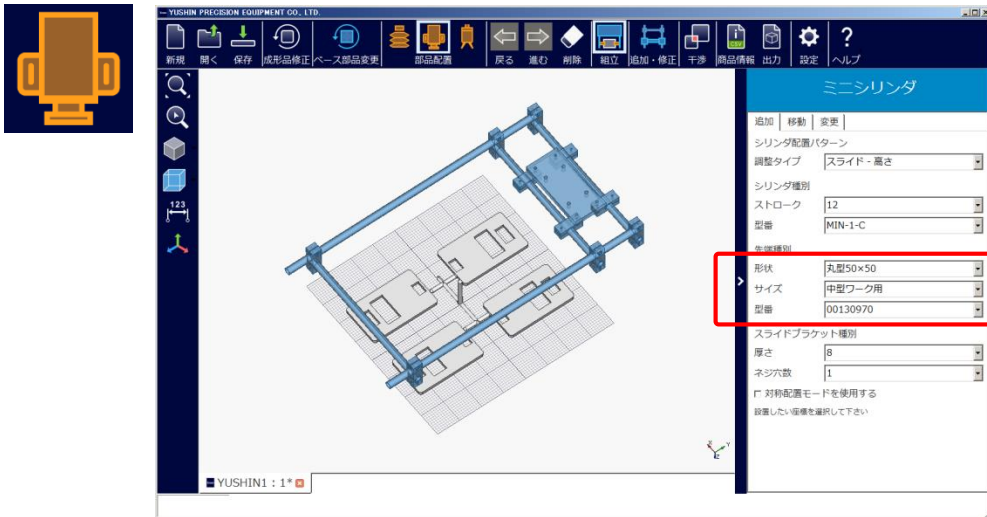
B5. ミニシリンダ配置

B5-1. 追加

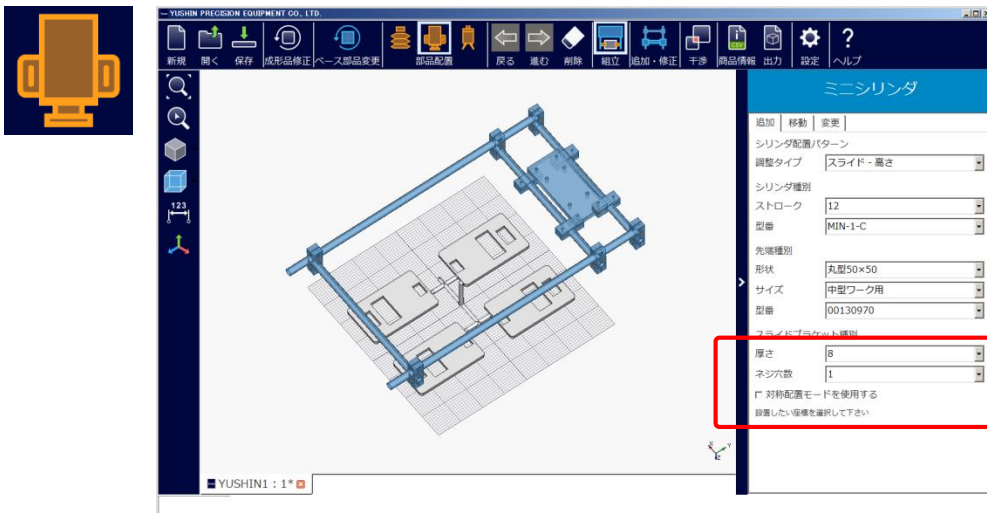
- ①ミニシリンダをクリックし、「ストローク」を選択ください。
型番は自動選択されます（型番の直接選択も可能）。



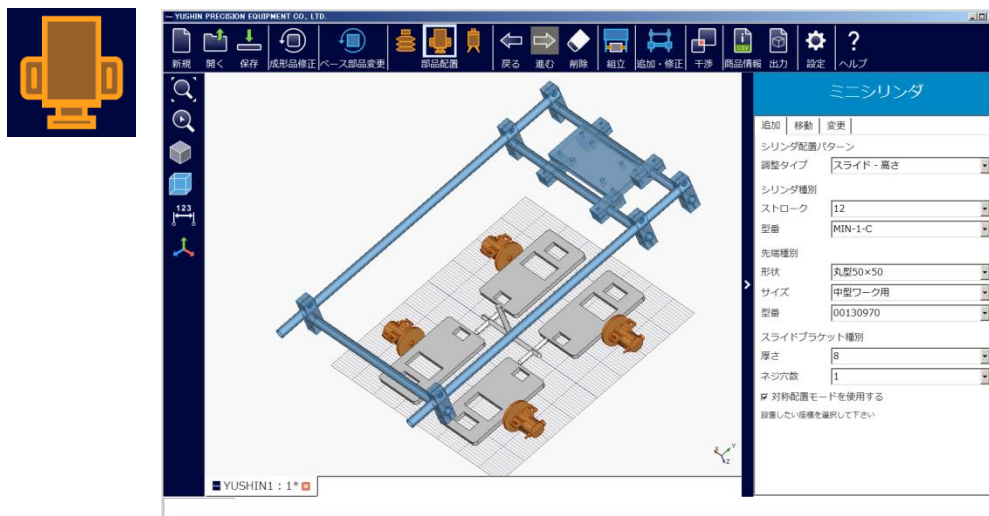
- ②先端の「形状」→「サイズ」を選択ください。
型番は自動選択されます（型番の直接選択も可能）。



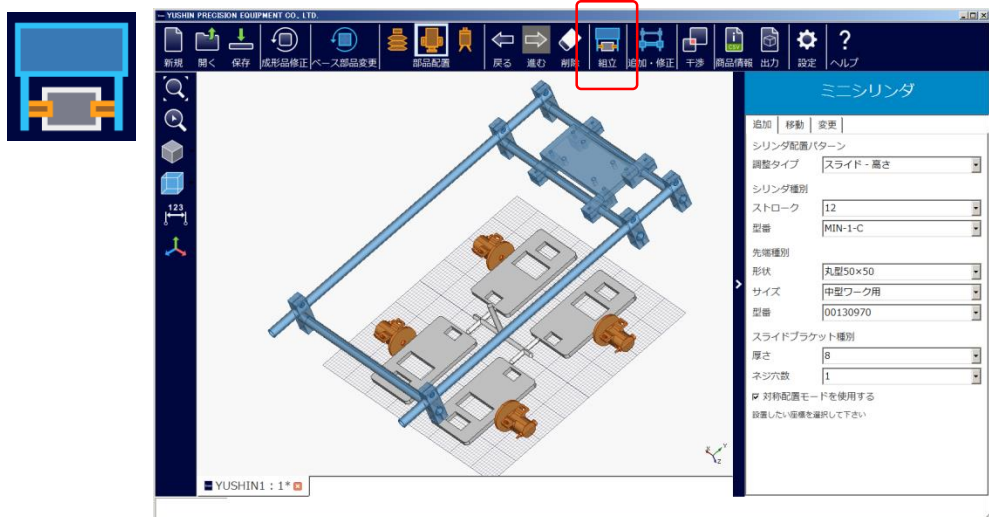
- ③スライドブラケット種別の「厚さ」→「ネジ穴数」を選択ください。
注) V2.0では「厚さ」は8mmしか選択が出来ません



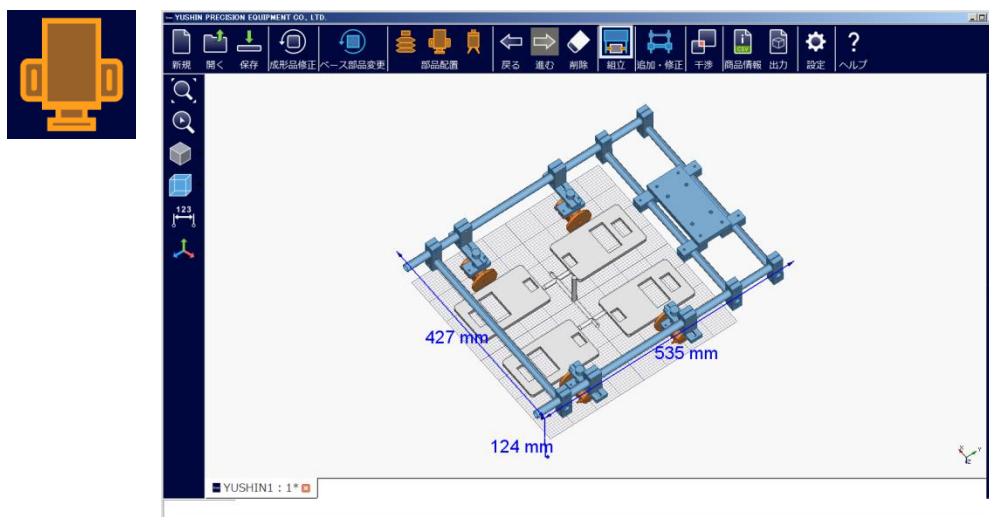
④マウスを成形品上に移動させ、配置したい場所をクリックするとミニシリンダが配置されます。



⑤配置確定後、「組立」ボタンをクリックします。

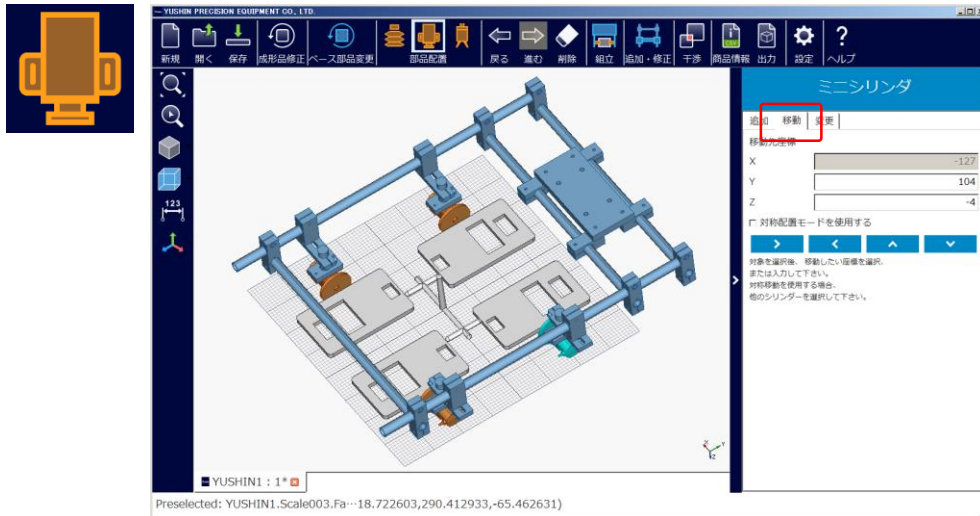


⑥ミニシリンダ、パイプの接続金具等の締結部品が自動配置され、モデルが完成します。

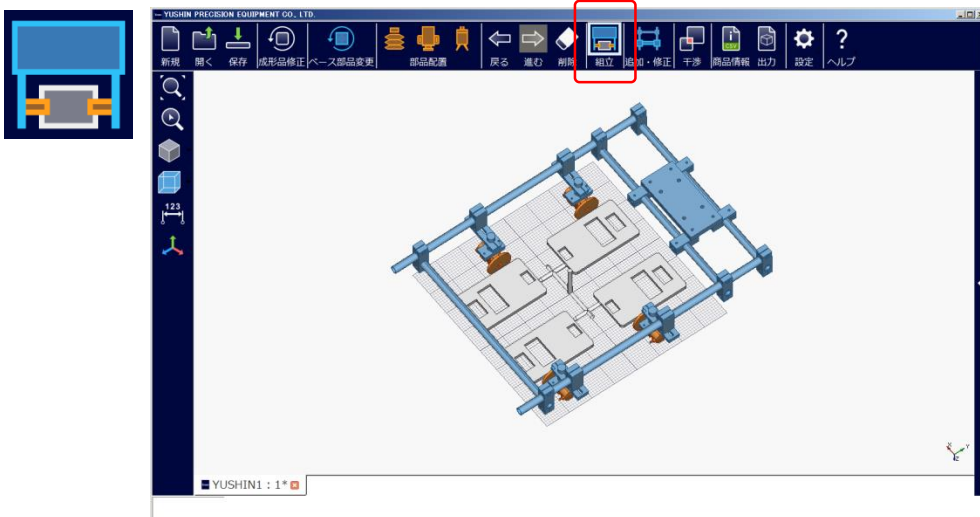


B5-2. 移動

- ①「移動」をクリックし、移動させたいミニシリンダを選択します
選択すると、該当のミニシリンダの色が変化します

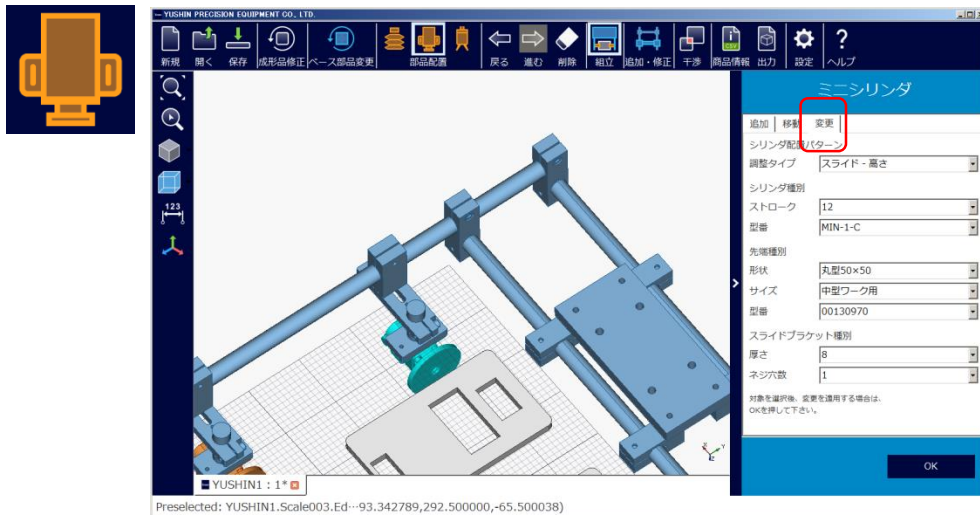


- ②移動方向をクリックすると、選択したミニシリンダが移動します
移動後、再度「組立」をクリックすると、モデルが完成します

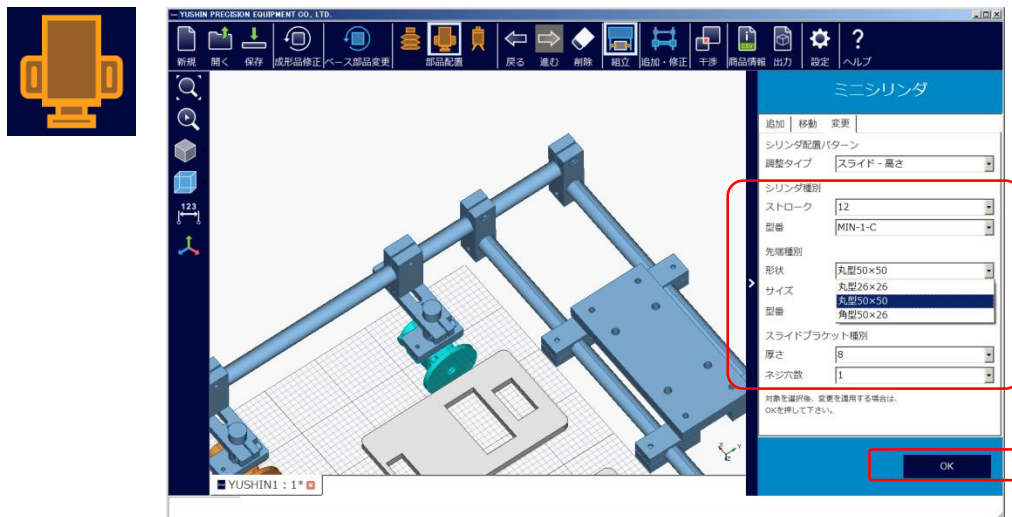


B5-3. 変更

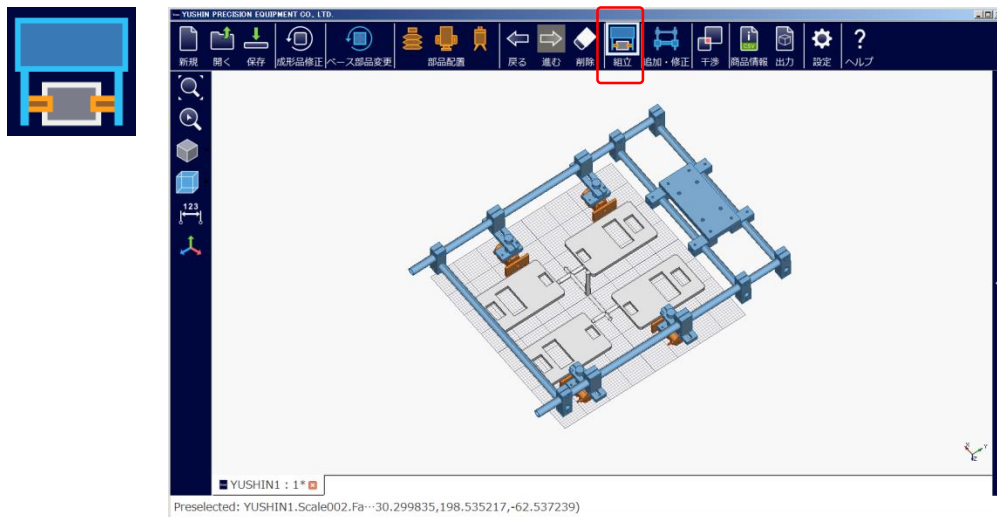
- ①「変更」をクリックし、変更させたいミニシリンダを選択します
選択すると、該当のミニシリンダの色が変化します



② 「変更させたい項目を選択します。選択し「OK」をクリックします。



③ 変更完了後、再度「組立」をクリックすると、モデルが完成します



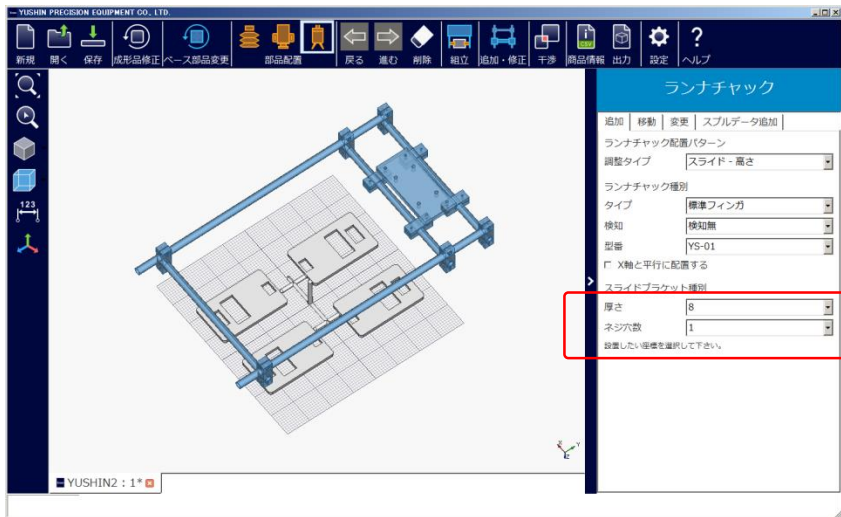
B6. ランナチャック配置

B6-1. 追加

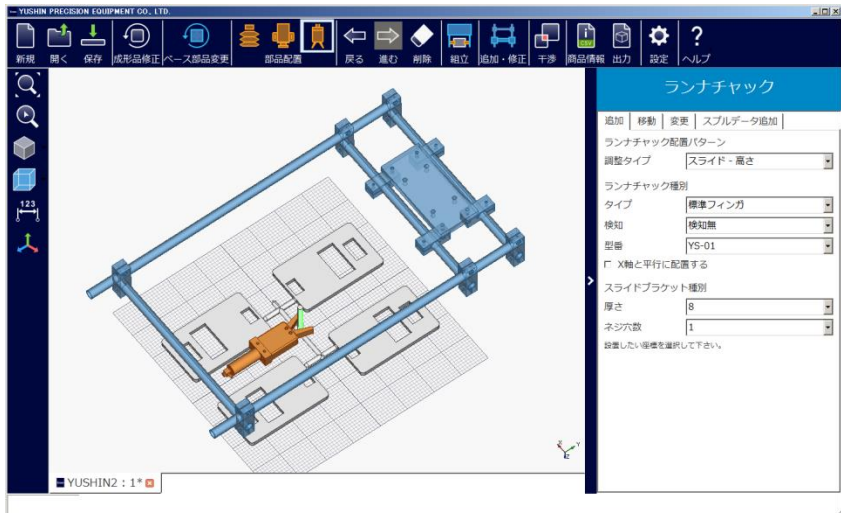
- ①ランナチャックをクリックし、「タイプ」「検知」を選択ください。型番は自動選択されます。
(型番の直接選択も可能)



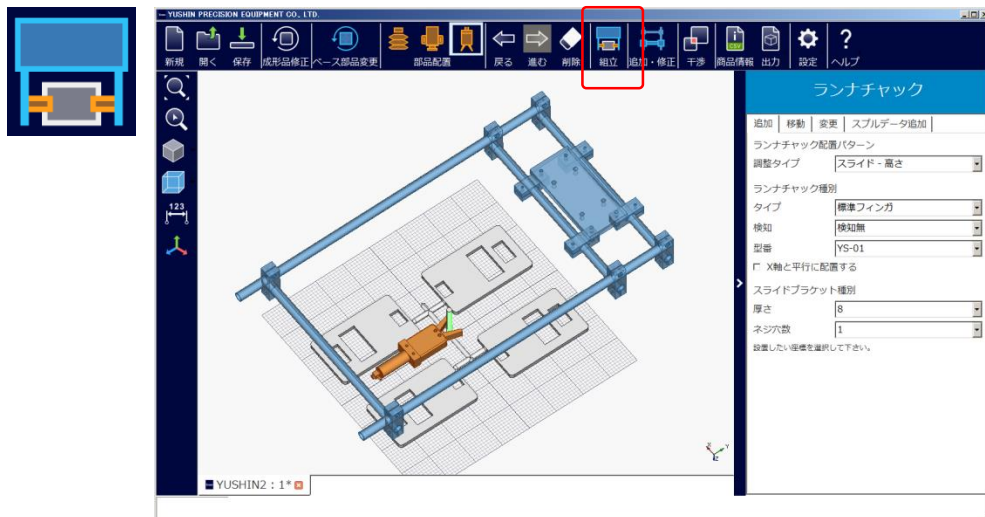
- ②スライドブラケット種別の「厚さ」→「ネジ穴数」を選択ください。



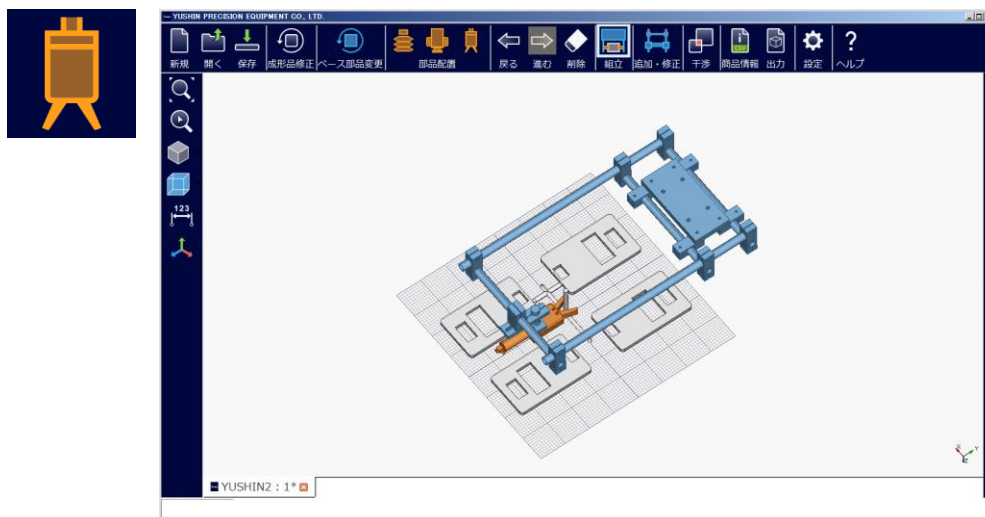
- ③マウスを成形品上に移動させ、配置したい場所をクリックするとランナチャックが配置されます



④配置確定後、「組立」ボタンをクリックします

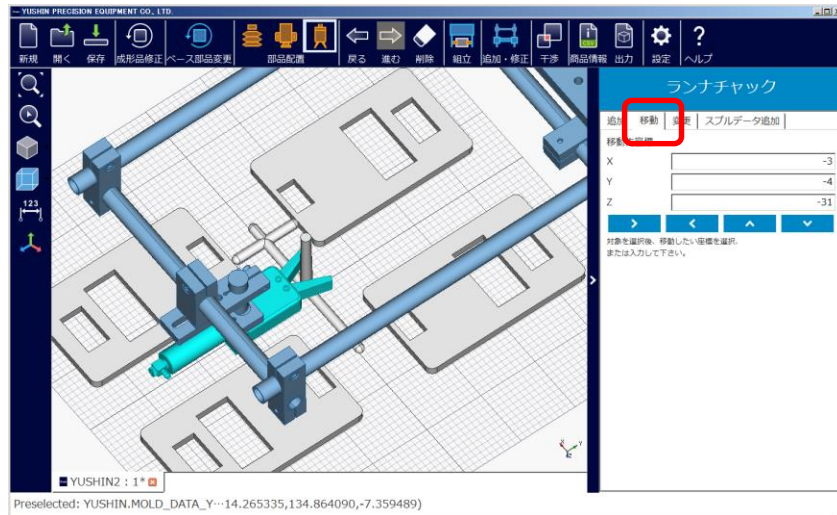


⑤ランナチャック、パイプの接続金具等の締結部品が自動配置され、モデルが完成します

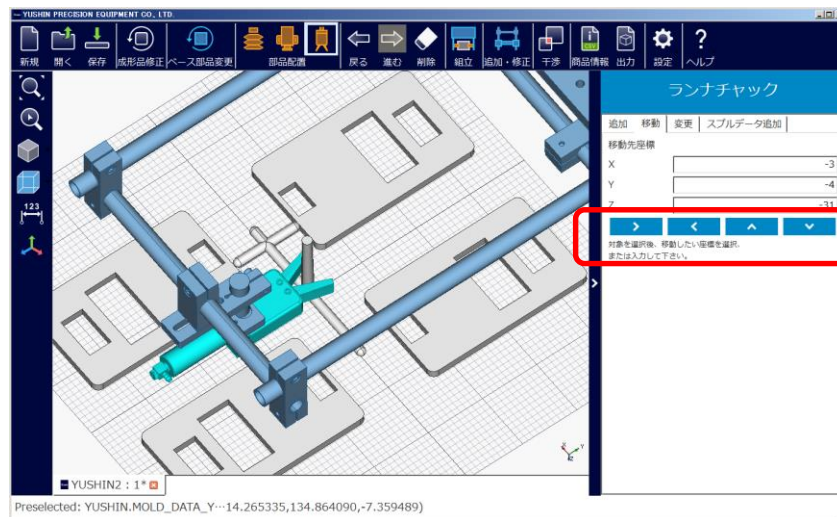


B6-2. 移動

- ①「移動」をクリックし、移動させたいランナチャックを選択します。
選択すると、該当のランナチャックの色が変化します



- ②移動方向をクリックすると、選択したランナチャックが移動します。
移動後、再度「組立」をクリックすると、モデルが完成します



B6-3. 変更

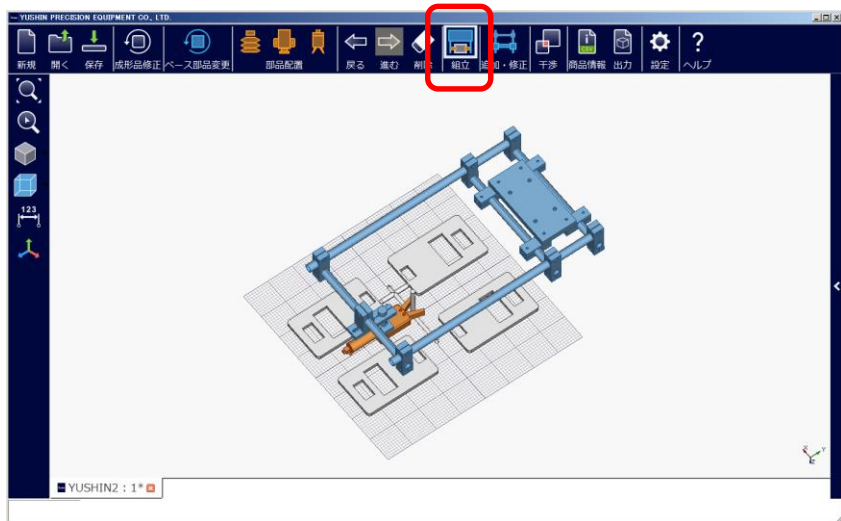
- ①「変更」をクリックし、変更させたいランナチャックを選択します。
選択すると、該当のランナチャックの色が変化します



②変更させたい項目を選択し「OK」をクリックします

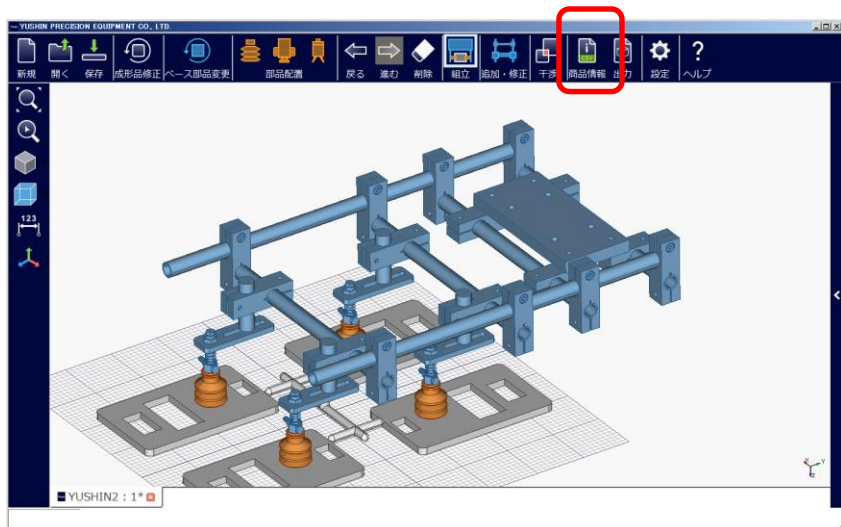


③変更完了後、再度「組立」をクリックすると、モデルが完成します



B7. 商品情報出力

①構成部品の型番や重量を確認したい場合、「商品情報」をクリックしてください。



②構成部品情報（商品名、型番、重量）、外形寸法(XYZ)が確認出来ます。



| 商品名 | 型番 | 単体重量 | 数量 | 合計重量 |
|----------------------------|--------------------|------|----|------|
| 高さ調整用シャフト | NAH-AJS15-M5-50 | 24 | 4 | 96 |
| パイプ(アルミ) | NAH-ARP15-258 | 41 | 4 | 164 |
| パイプ(アルミ) | NAH-ARP15-396 | 63 | 2 | 126 |
| ベースプレート | NAH-BP-H070040-T12 | 333 | 1 | 333 |
| 取付クランプ (ベースプレート取付 丸パイプタイプ) | NAH-RPC15-M5 | 43 | 4 | 172 |
| パイプホルダ | NAH-RPH1515 | 70 | 12 | 840 |
| スライドブラケット(ネジ穴タイプ 長穴1本) | NAH-SBS-M10-1-T5 | 20 | 4 | 80 |
| 吸着パッド(ベローズタイプ シリコン) | NAH-SC-SIB30-3 | 4 | 4 | 16 |
| 吸着金具(ネジ取付) | NAH-SCH11-10ST | 10 | 4 | 40 |

| | | |
|------------|-------|--------|
| X : 258 mm | 完成品重量 | 1867 g |
| Y : 411 mm | 成形品重量 | 0 g |
| Z : 137 mm | 総重量 | 1867 g |

③「詳細」をクリックすると、参考情報として「許容荷重量」、「たわみ量」、「吸着力」を確認出来ます
注) 上記は理論上の数値の為、参考値として考え下さい



| 完成品寸法 | 重量 |
|------------|--------------|
| X : 258 mm | 完成品重量 1867 g |
| Y : 411 mm | 成形品重量 0 g |
| Z : 137 mm | 総重量 1867 g |

◆許容荷重量 (参考値)
完成品と成形品の重量はベースプレート接続用ボルトの許容荷重(11900g)内です。

◆たわみ量 (参考値)
完成品の理論たわみ量は1.53mmとなります。

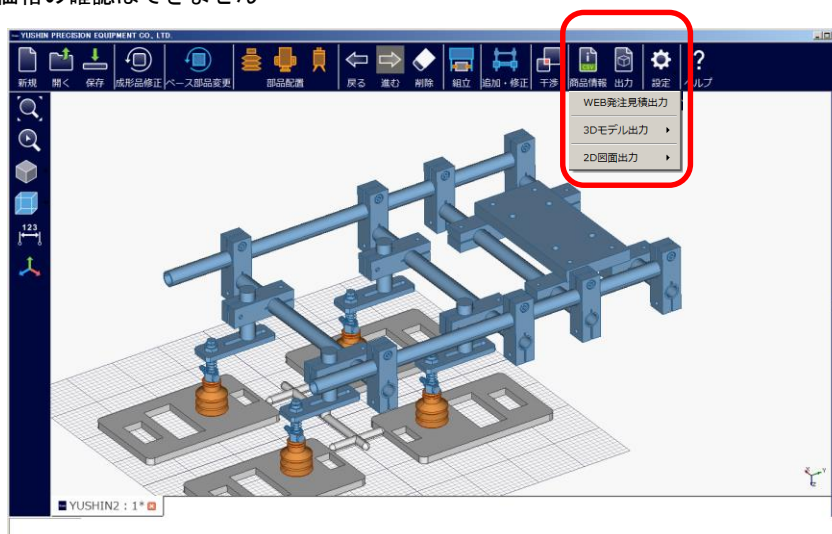
◆吸着力 (参考値)
成形品重量に対し、理論吸着力 (5.77kgf) は上回っています。

※参考値は理論上の数値となります。

B8. データ出力

B8-1. WEB発注見積出力

①WEBで見積もり・注文を行う際に使用する「WEB発注見積出力」をクリックするとリスト出力ができます
注) ツール内で価格の確認はできません



② 「CSV出力」 をクリックし、名前を付けて保存ください



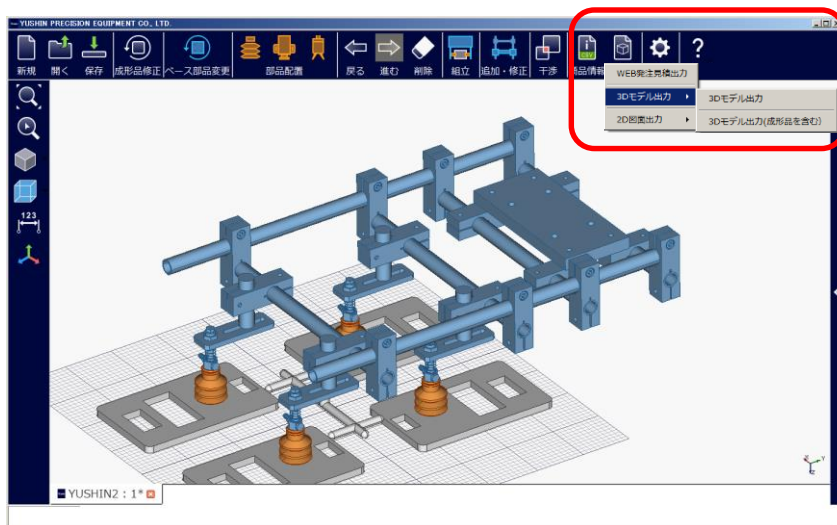
| 型番 | 数量 |
|--------------------|----|
| NAH-AJS15-M5-50 | 4 |
| NAH-ARP15-258 | 4 |
| NAH-ARP15-396 | 2 |
| NAH-BP-H070040-T12 | 1 |
| NAH-RPC15-M5 | 4 |
| NAH-RPH1515 | 12 |
| NAH-SBS-M10-1-T5 | 4 |
| NAH-SC-SIB30-3 | 4 |
| NAH-SCH11-10ST | 4 |

CSV出力 閉じる

B8-2. 3Dモデル出力

① 完成したモデルを3D出力する場合、「3Dモデル出力」をクリックし、「3Dモデル出力」もしくは「3Dモデル出力(成形品を含む)」を選択ください

注) IGES STEPフォーマットのみ出力可能です



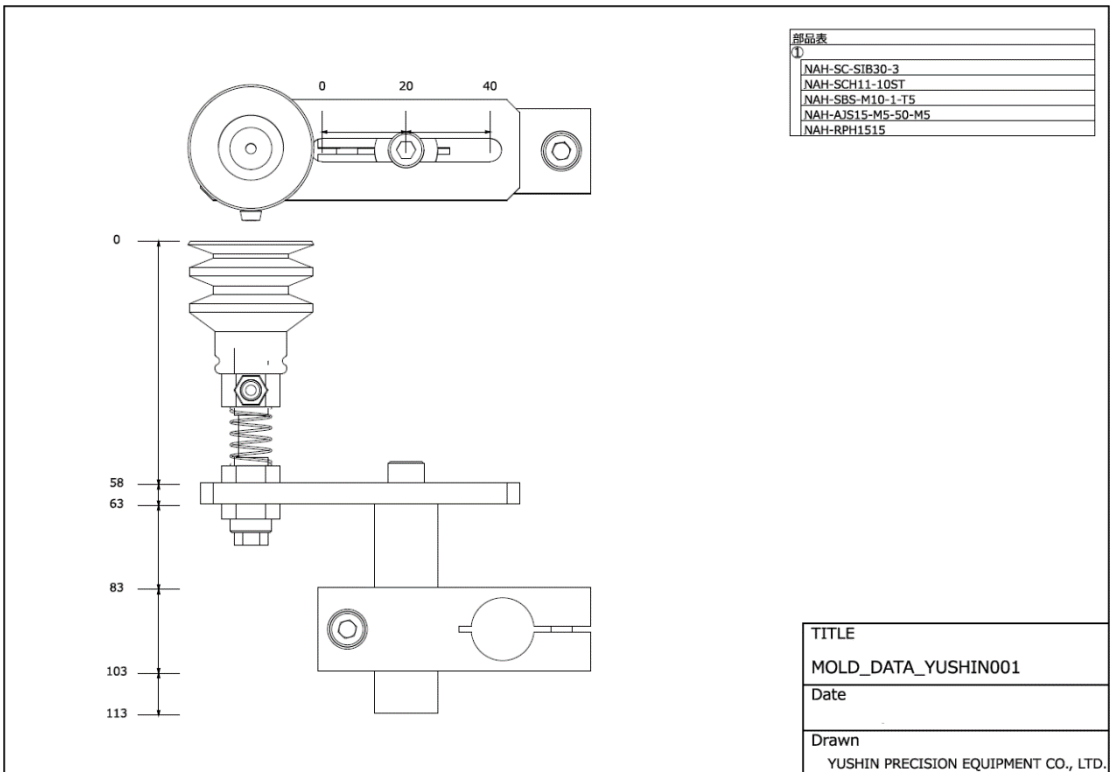
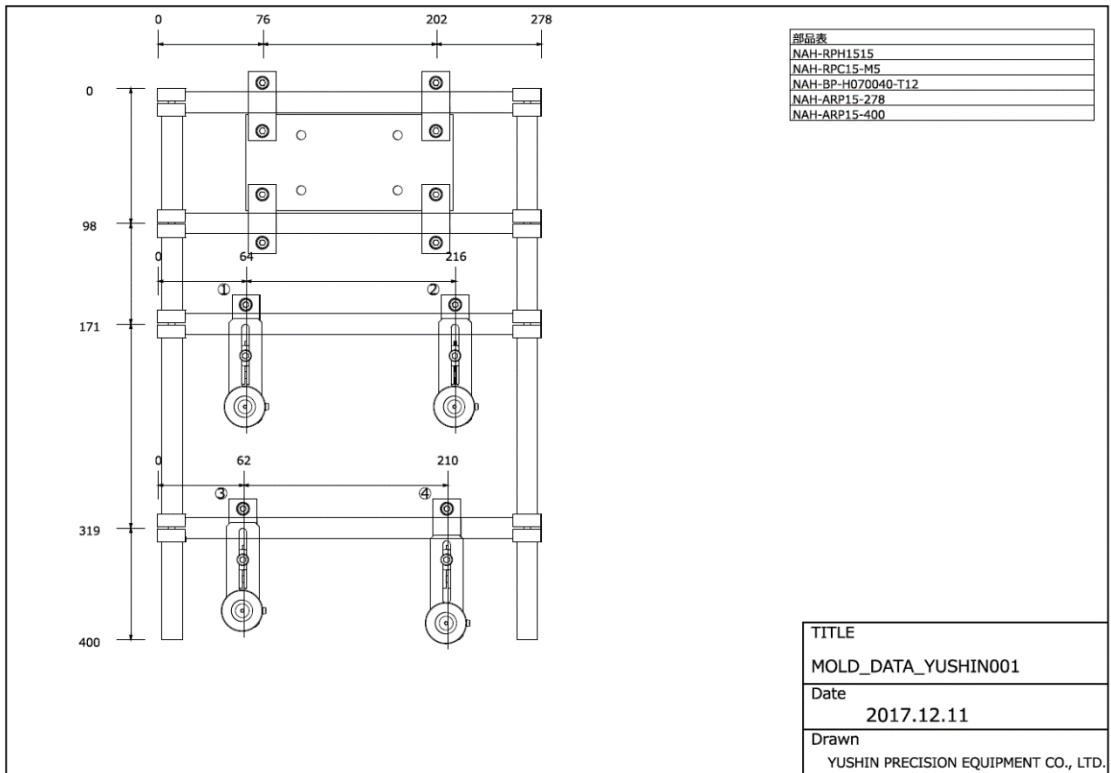
B8-3. 2D図面出力

① 完成したモデルを2D出力する場合、「2D図面出力」をクリックください。
2D図面の出力には数十分かかる場合がありますのでご注意ください



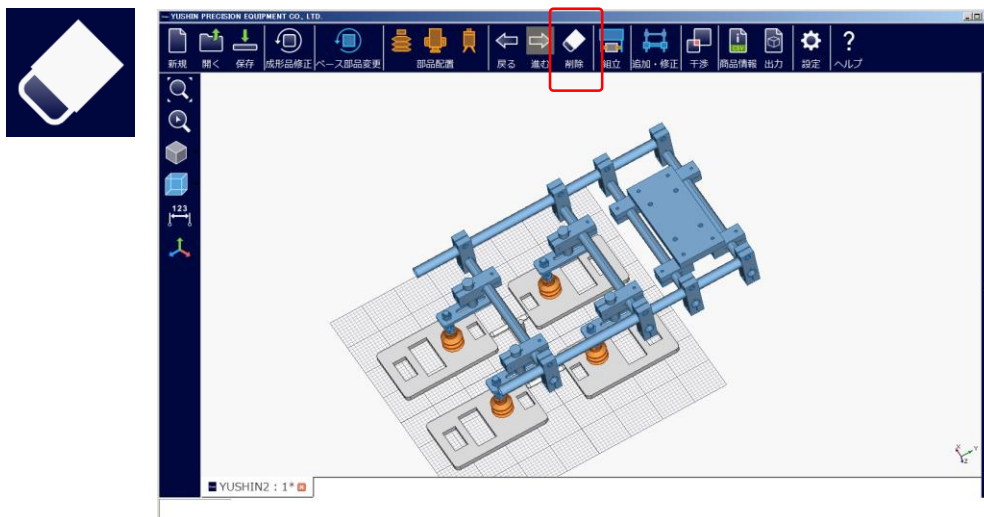
②全体図、つかみ部の主要寸法が記載され出力されます

例) 吸着パッドが2ヶ所の場合、図面は3枚出力されます (全体図、吸着パッド1、吸着パッド2)



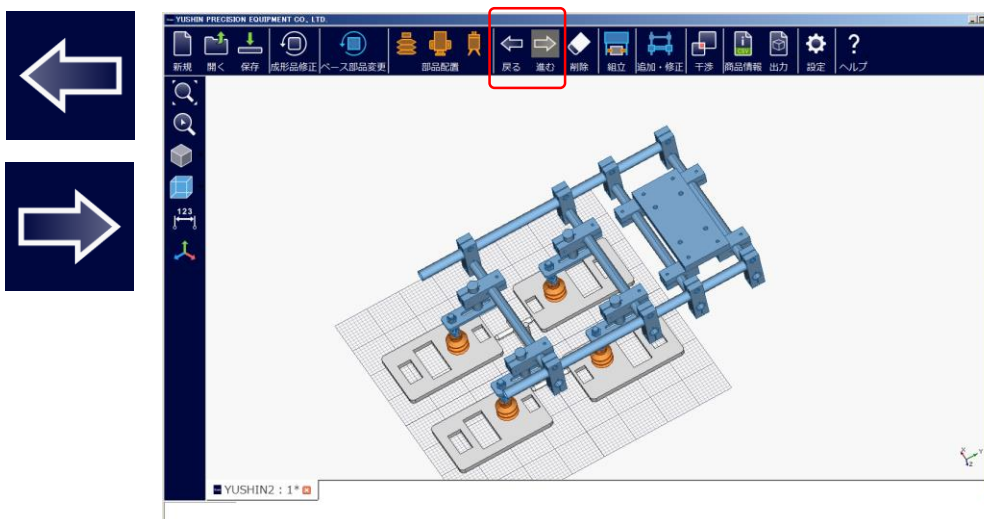
B9. 部品の削除

- ①配置した部品を削除する場合、「削除」をクリックください。
消しゴムマークが表示されるので、削除したい部品を選択すると削除されます。
注) 削除対象は、オレンジ色部品のみです。オレンジ以外の部品は削除出来ません



B10. 「戻る」「進む」機能

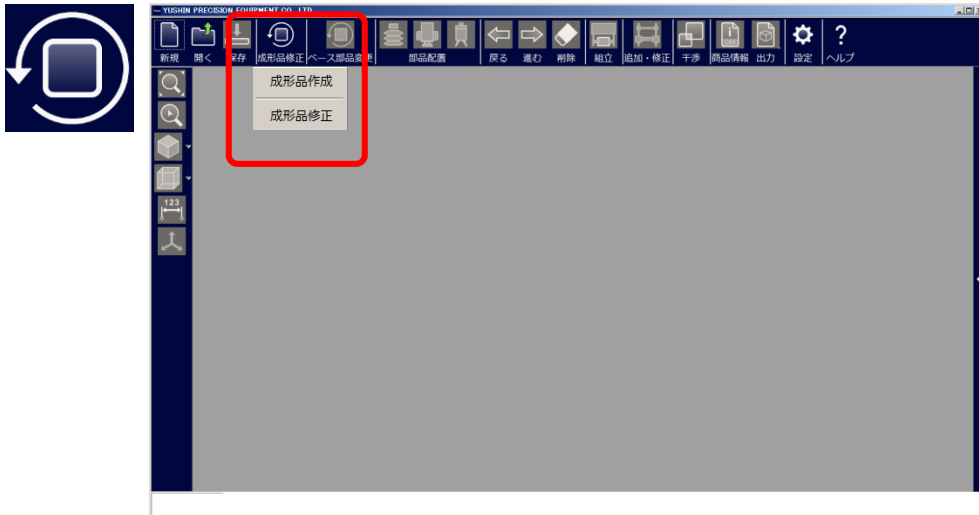
- ①「戻る」、「進む」をクリックすると、ひとつ前に戻る/進みます。



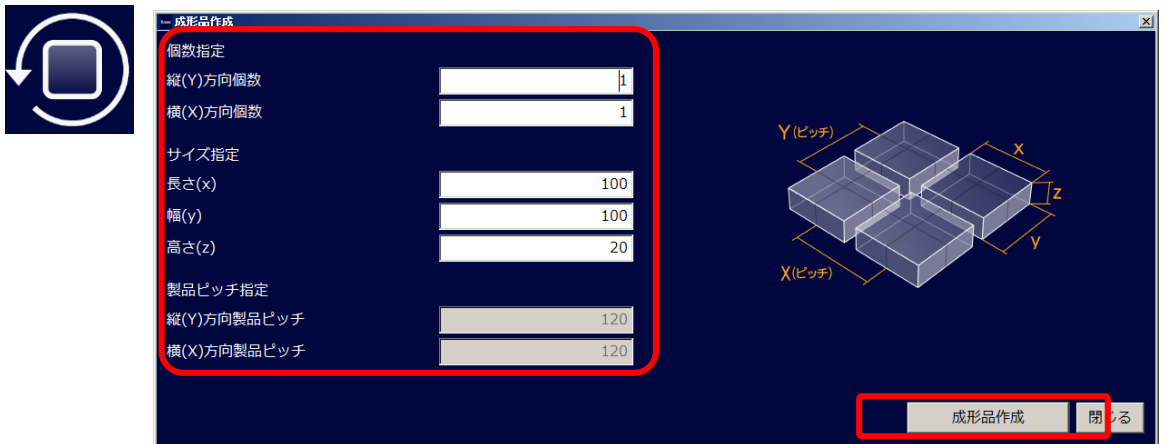
C. 操作方法（応用編）

G1. ダミー成形品データの作成

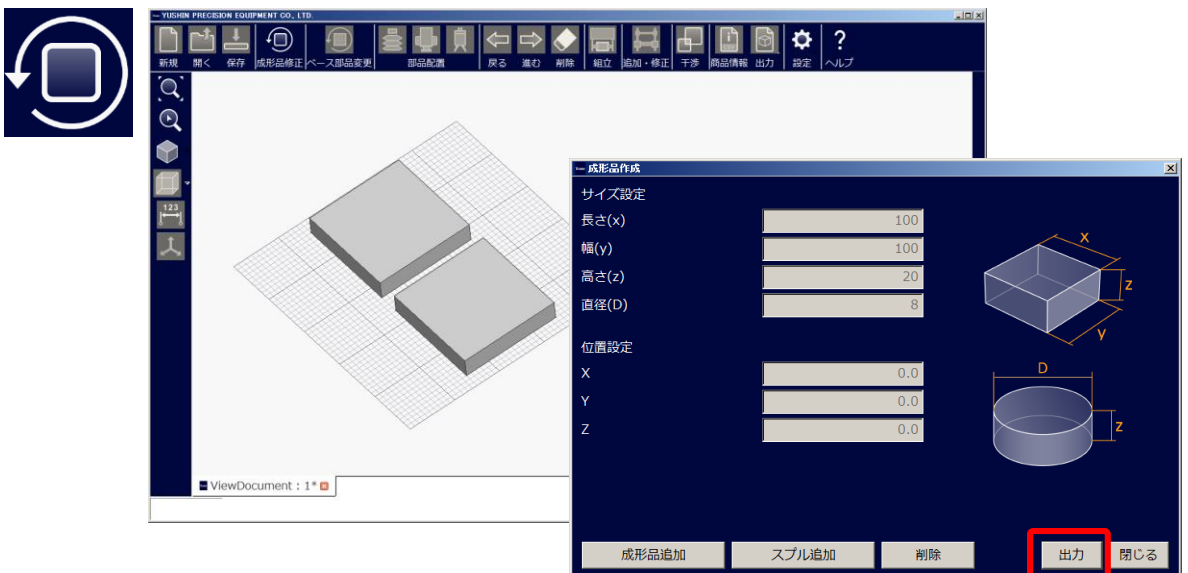
① 「成形品修正-成形品作成」をクリックください。



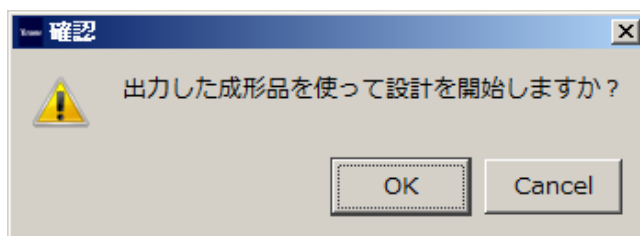
② 「個数指定」、「サイズ指定」、「製品ピッチ指定」をそれぞれ設定し、「成形品作成」をクリックください
注) ダミー成形品の作成対象形状は、四角形のみとなります



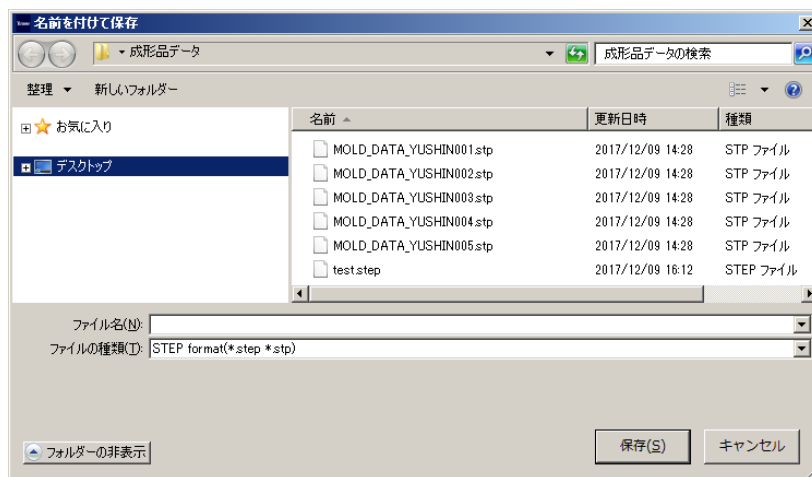
③ ダミー成形品が画面に現れます。「出力」をクリックします



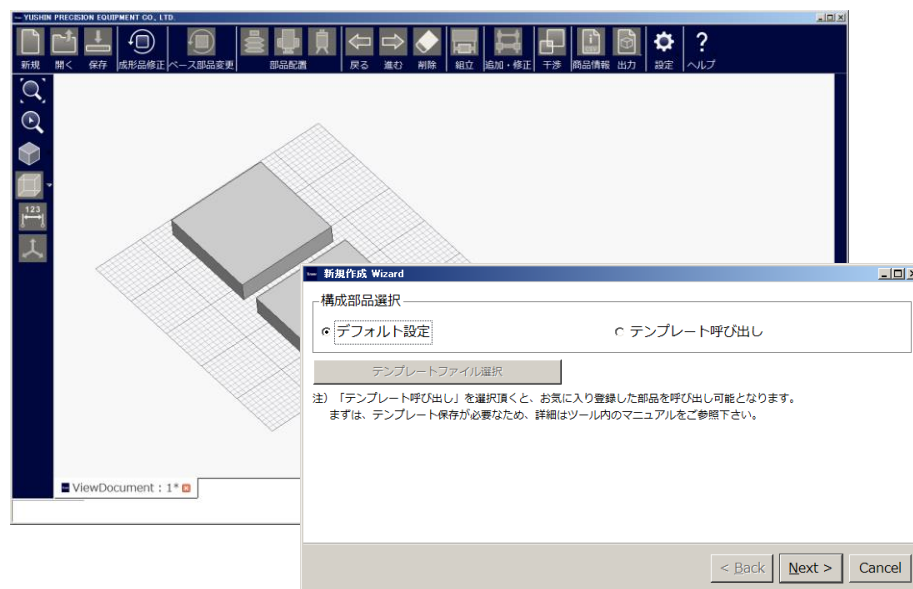
④ 「出力した成形品を使って設計を開始しますか？」を「OK」をクリックします



⑤ 名前を付けて保存します

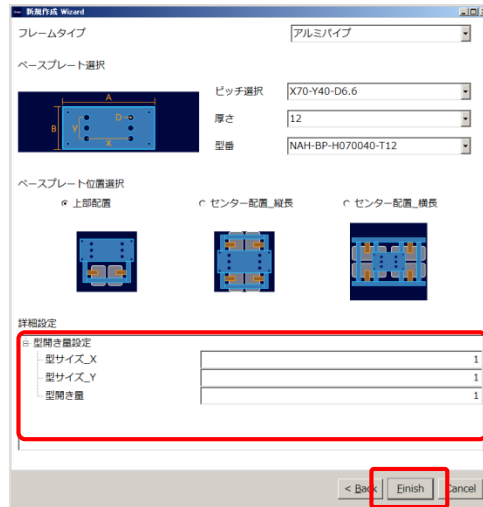


⑥ 構成部品選択画面が開きます。以降は、B2-2以降のマニュアルを参照下さい

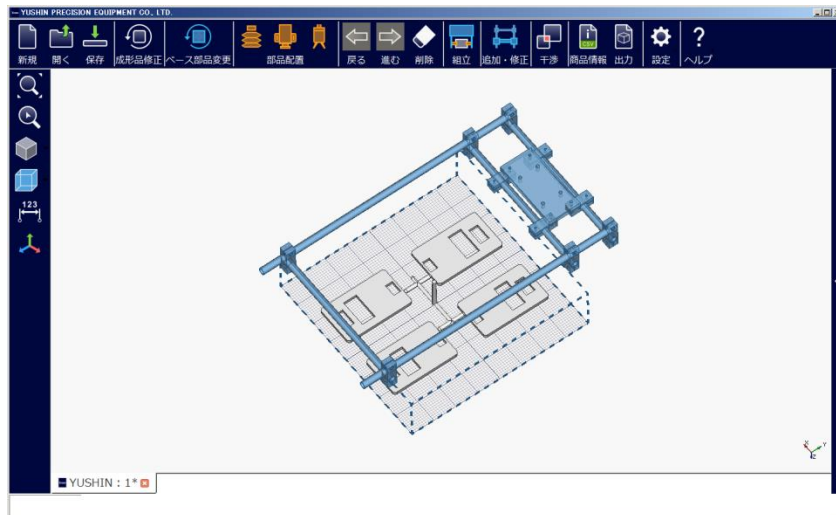


C2. 型開き量設定

①新規作成Wizardから「詳細設定」▶「型開き量設定」を入力し、「Finish」をクリックください。



②設定した型開き量が、点線で表示されます



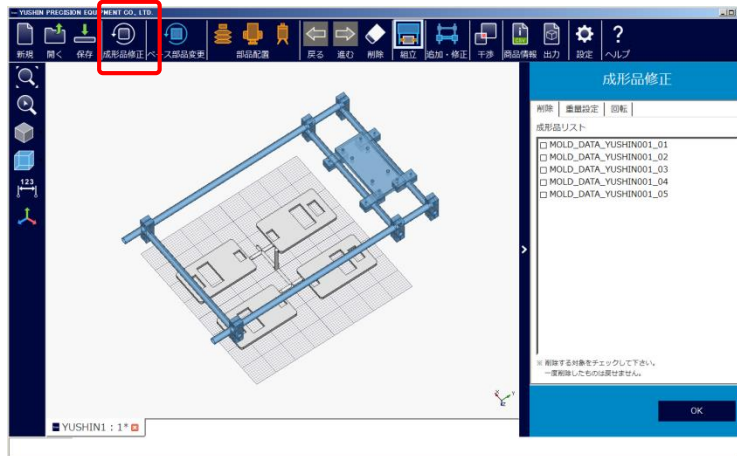
③型開き量を超過した場合、「型開き量を超過しました」のエラーメッセージが出ます
注) 警告文はメッセージとして表示されますが、部品表出力は可能です



C3. 成形品データの修正

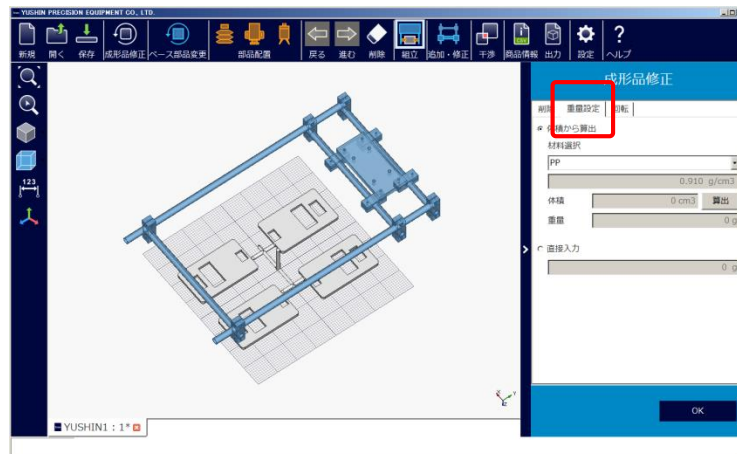
C3-1. 不要な成形品データの削除

- ① 「成形品修正」をクリックし、「削除」が選択されていることを確認の上、「成形品リスト」から対象データを選択し、「OK」をクリックください。
注) 一度削除したデータは戻すことが出来ません
誤って削除した場合は、成形品データを新規で再読み込んでください



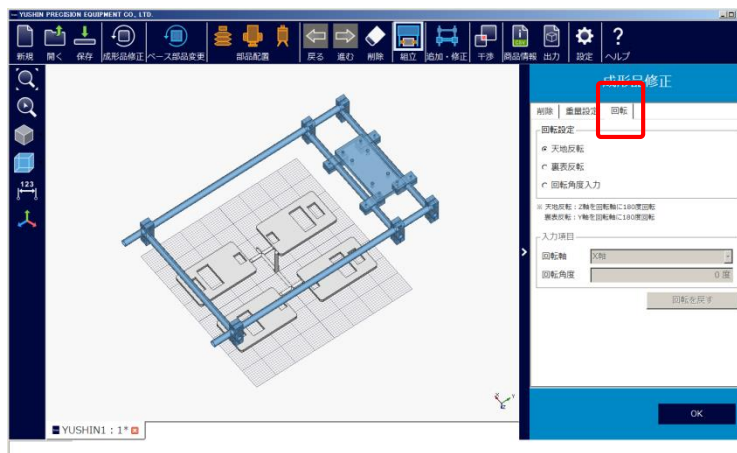
C3-2. 成形品の重量設定

- ① 「重量設定」をクリックし、「体積算出」・「材料選択」から樹脂を選択し「算出」をクリックすると、自動で重量が計算されます。
注) モデルのデータが完全なソリッドでない場合、体積の算出ができません
その場合は、「直接入力」をクリックし重量を入力ください



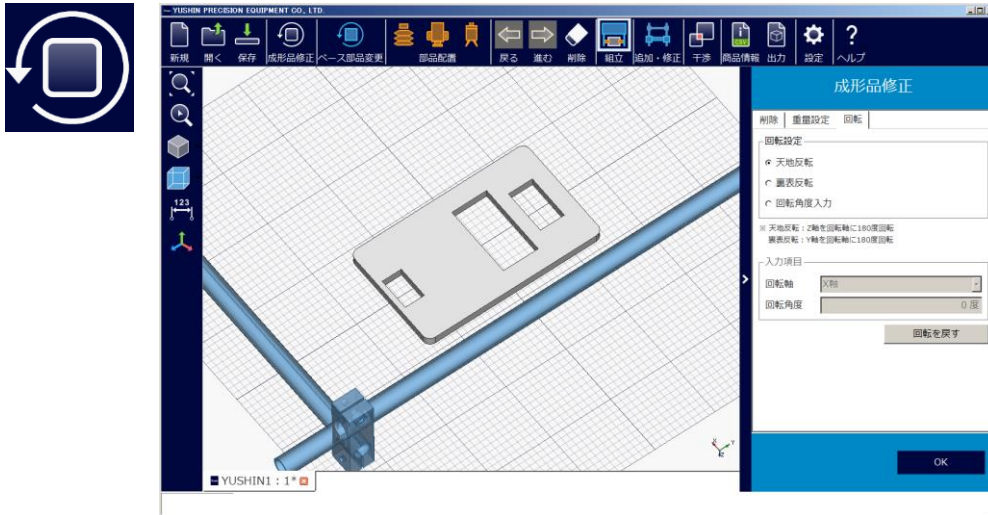
C3-3. 成形品の配置位置変更

- ① 「回転」をクリックし、「回転設定」で成形品の向きを変更(天地反転・表裏反転・回転角度入力)できます。

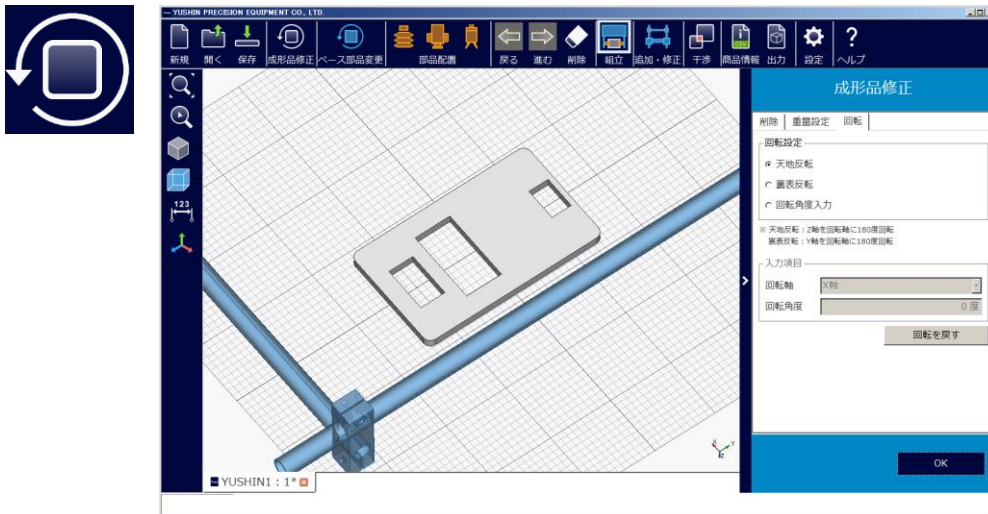


②天地反転

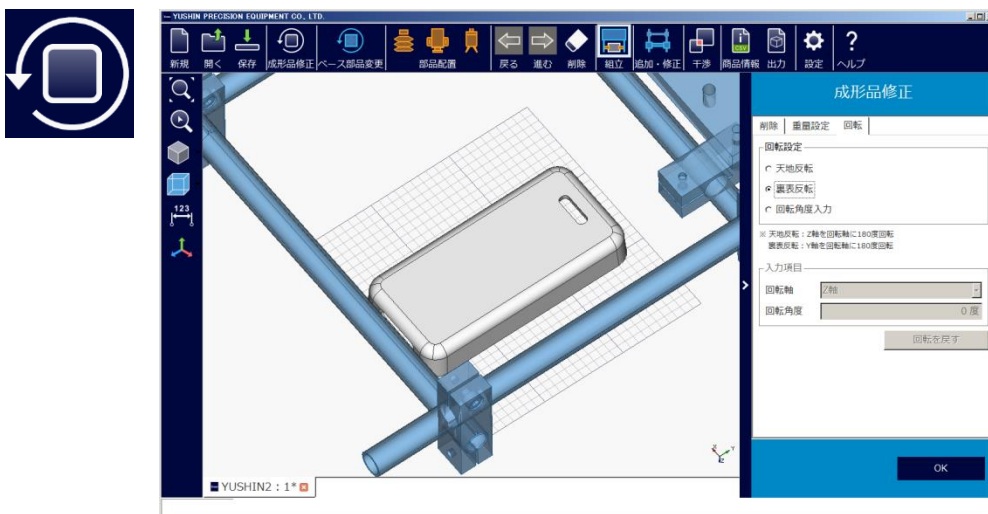
成形品の向き（天地方向）を180° 変更したい場合、「回転設定」・「天地反転」を選択し「OK」をクリックしてください。



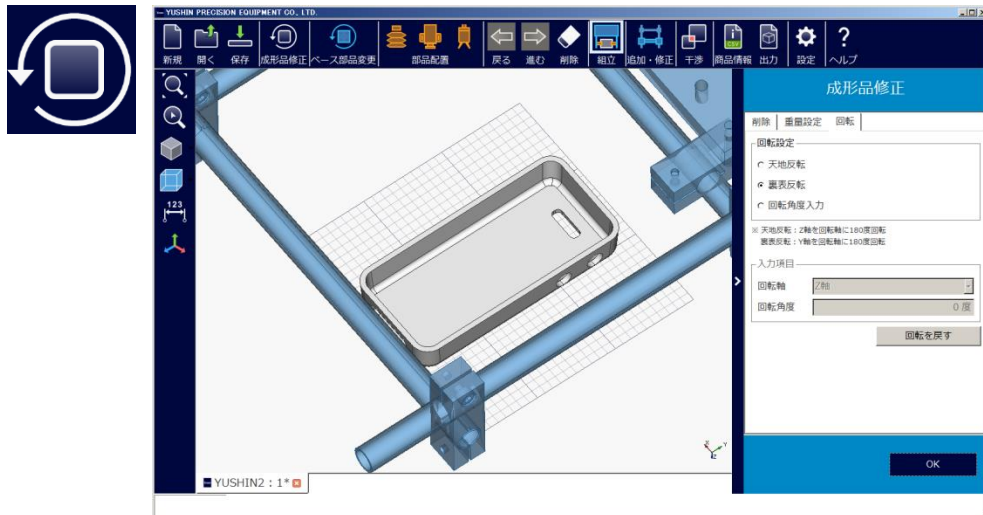
③成形品がZ軸を中心に180度回転します。



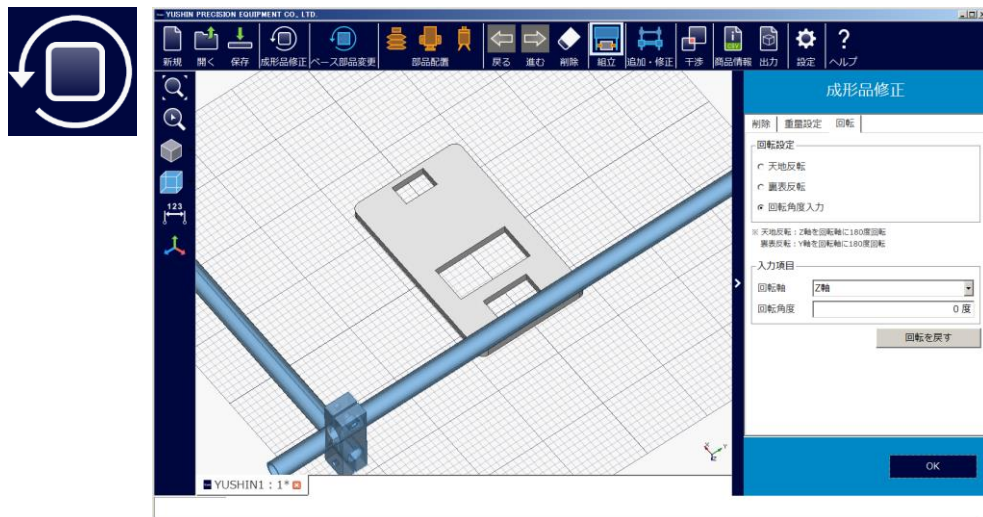
④裏表反転:成形品の向き(裏表方向)を180° 変更したい場合、「回転設定」・「裏表反転」を選択し「OK」をクリックしてください。



⑤成形品がY軸を中心に180度回転します。



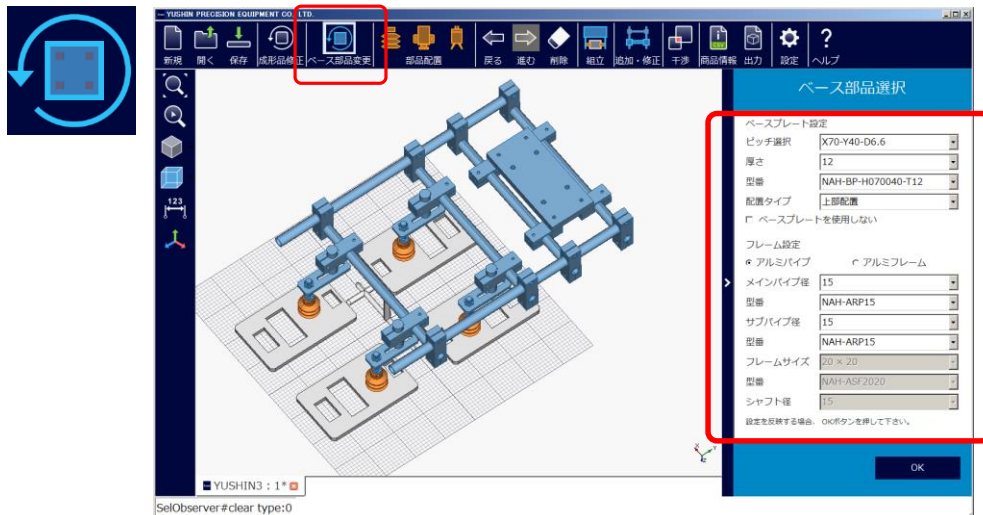
⑥回転角度入力：成形品の向き（裏表方向）を180° 変更したい場合、「回転設定」・「回転角度入力」を選択し、「回転軸」と「回転角度」を設定し「OK」をクリックください。



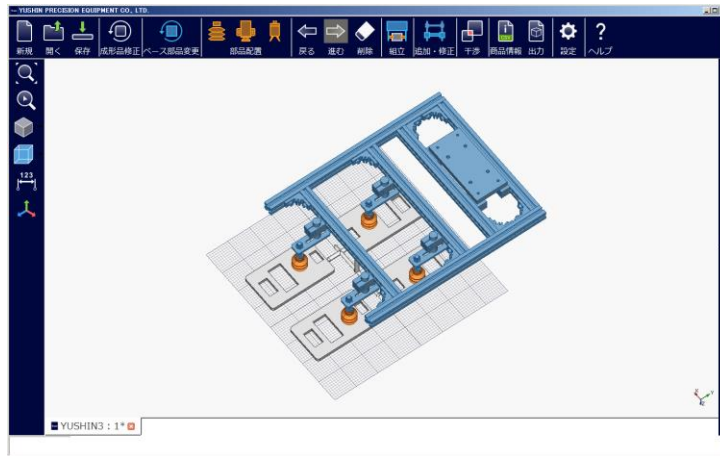
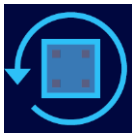
C4. ベース部品変更

①「ベース部品変更」をクリックし、「ベースプレート設定」「フレーム設定」から、変更させたい項目を選択し「OK」をクリックします。

例) フレーム設定からアルミフレームを選択



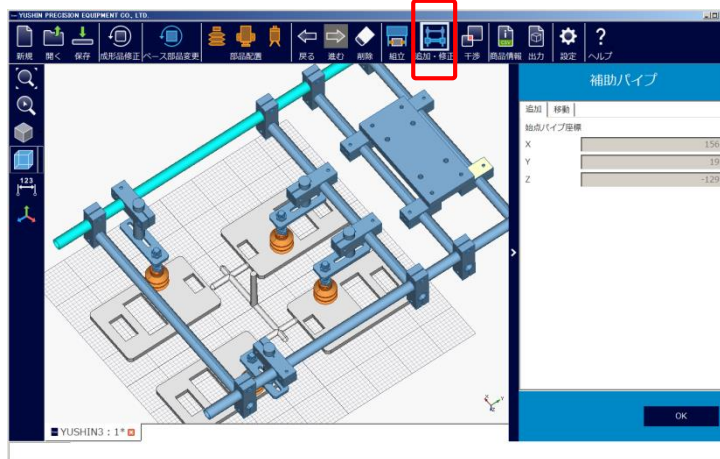
②変更完了です



C5. 補助パイプの追加・修正

C5-1. 追加

- ①自動組立の後に補強的にパイプを配置したい場合、「追加・修正」をクリックください。
補助パイプを追加したい箇所をクリックします。
例) 今回は下記の赤丸部分に補助パイプを追加します



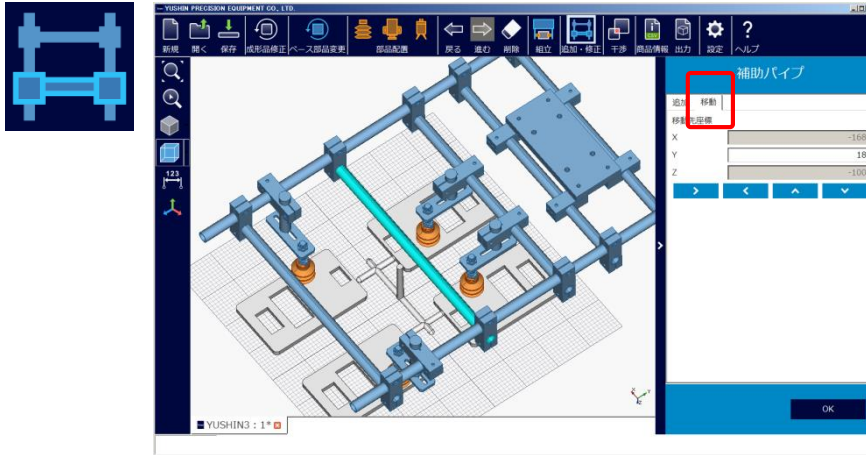
- ②補助パイプの追加完了です。

注) 追加したパイプはXML保存した場合、反映されません

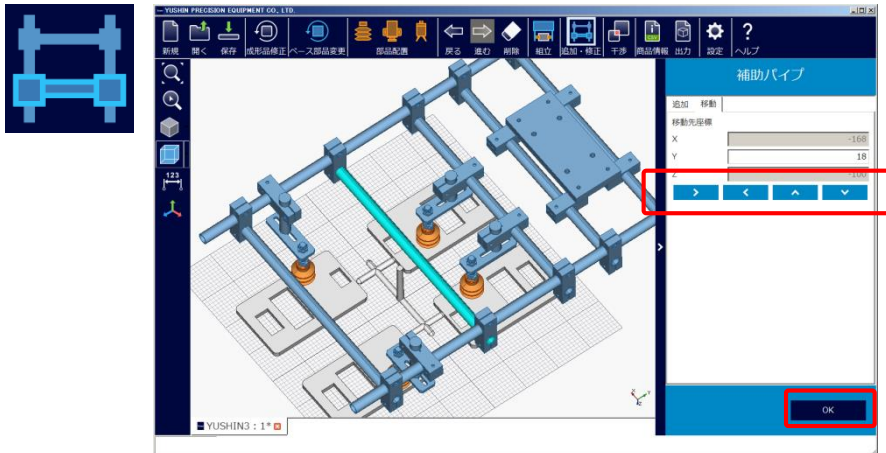


G5-2. 移動

- ①「移動」をクリックし、移動させたい補助パイプを選択します。選択すると、該当の補助パイプの色が変化します。
例) 追加した補助パイプのみ移動可能です (メインパイプ/サブパイプの移動は出来ません)

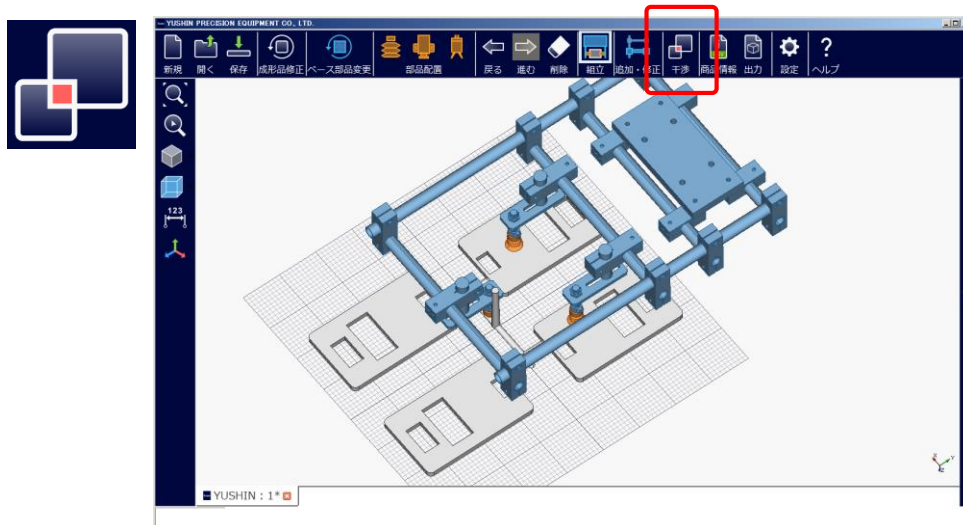


- ②移動方向をクリックすると、選択した補助パイプが移動し、「OK」をクリックすると確定します、



G6. 成形品との干渉確認

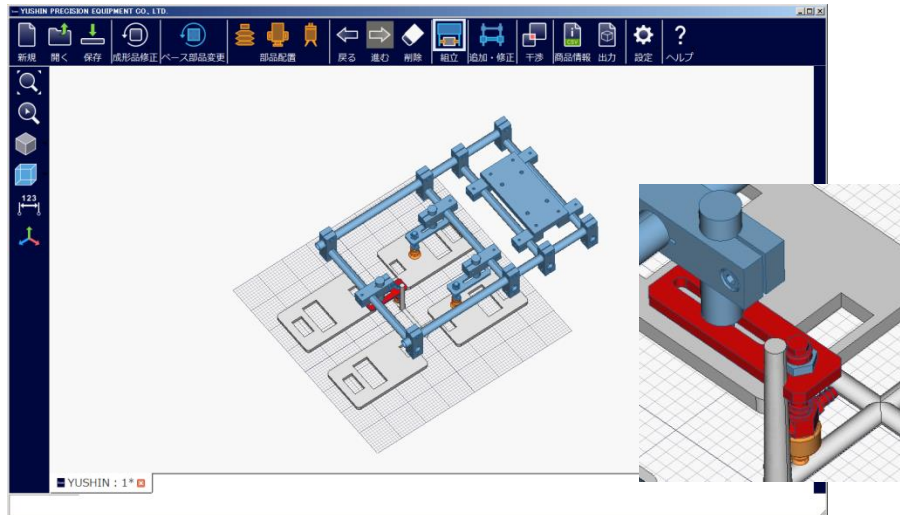
- ①「干渉」をクリックし、成形品と完成したモデルの干渉を確認します



②干渉している場合、該当箇所の色が変化します。

例)今回は、吸着パッドと吸着金具がスプルーに干渉

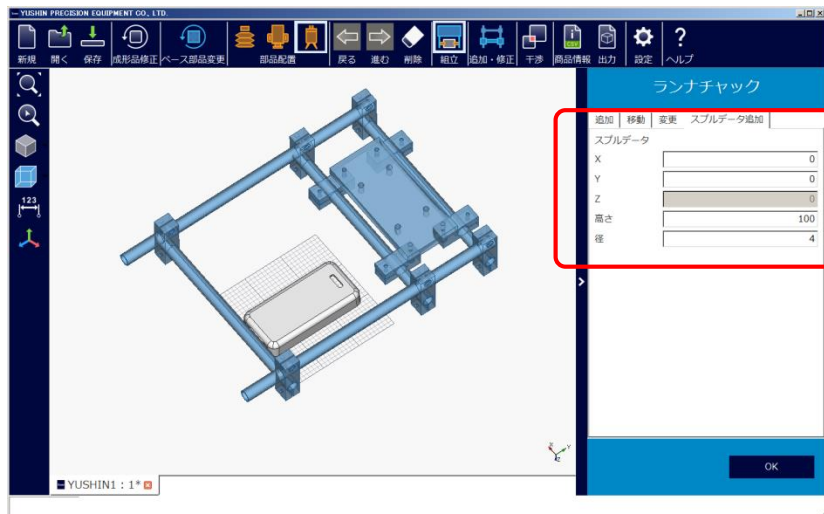
注)干渉チェック機能は、「成形品」と「部品」の干渉のチェックの為、部品同士の干渉チェックは出来ません



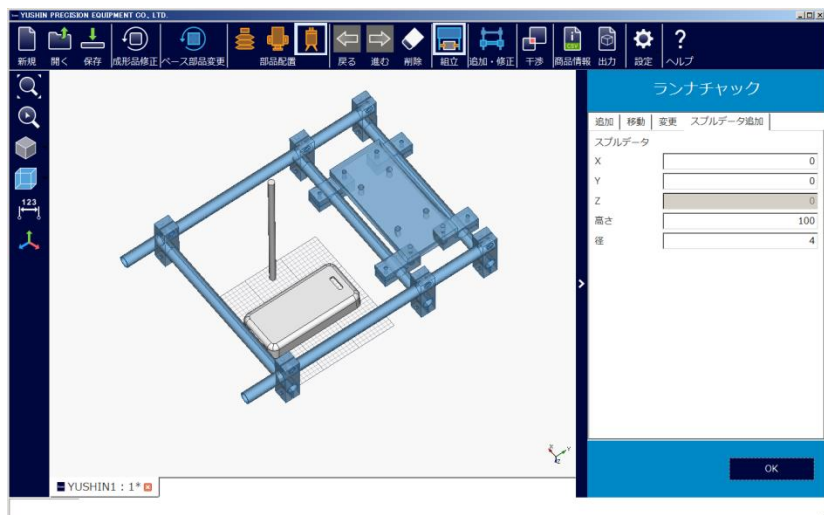
07. ダミースプルの作成

①「スプルーデータ追加」をクリックし、「X」→「Y」→「高さ」→「径」をそれぞれ入力し、「OK」をクリックください

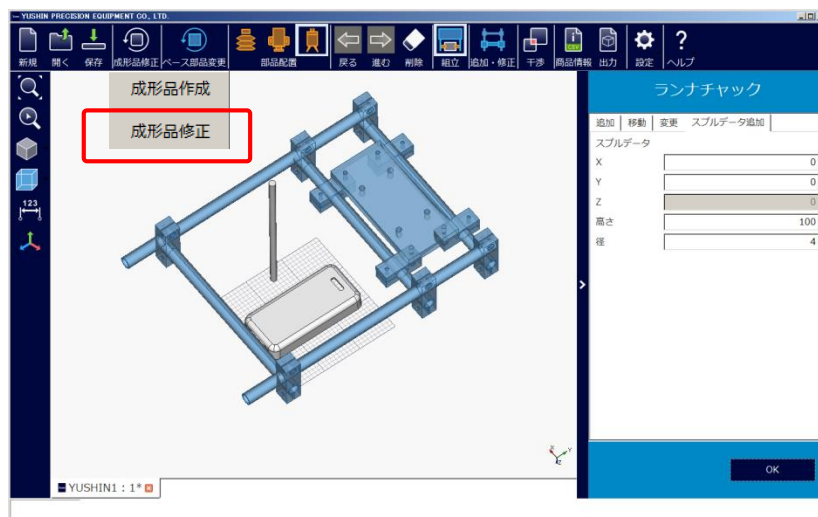
注)矢印方向がプラスとなります



②スプルーが追加されます。



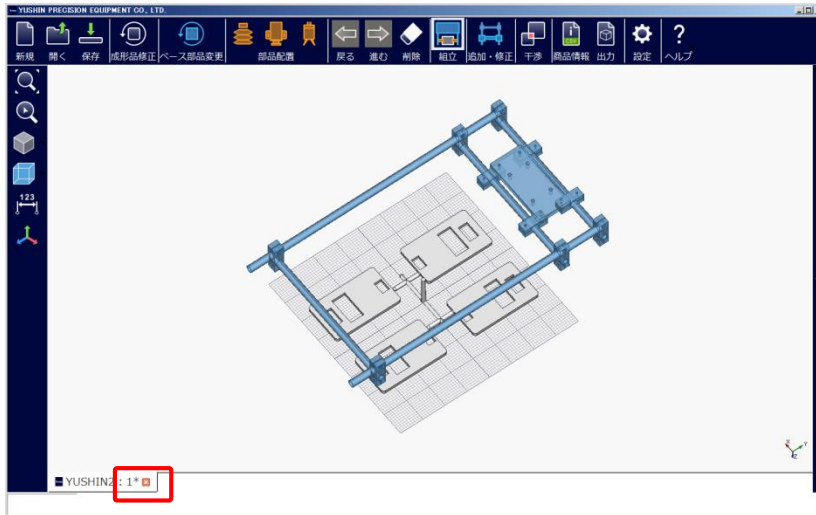
- ③スブルを削除したい場合は、「成形品修正」をクリックください。
以降はC3-1 不要な成形品データの削除を参照下さい



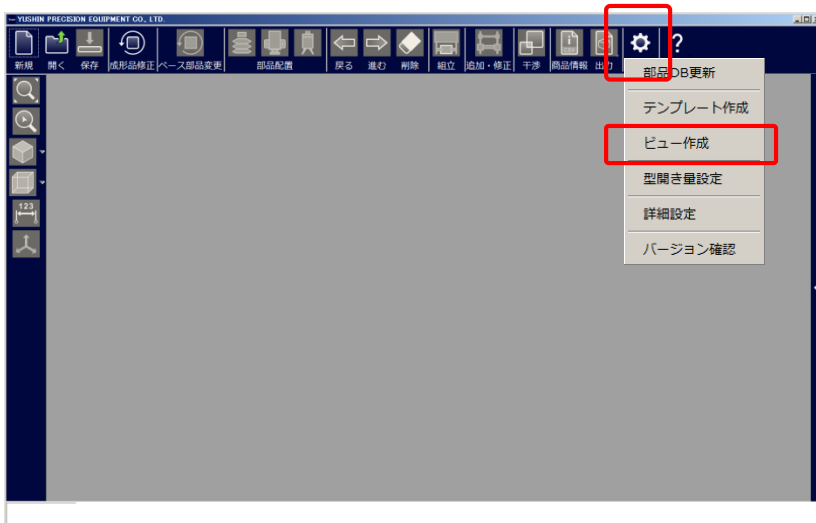
D. その他の操作

D1. 成形品形状の確認(3DCADデータを見るためのビューアー機能)

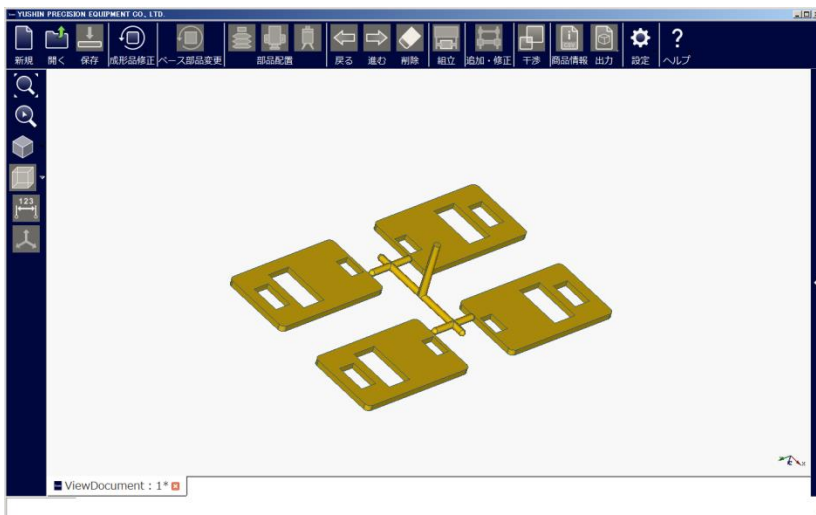
①ウインドウ下タブの「x」をクリックし、作業シートを閉じます。



②設定の「ビュー作成」をクリックし、形状確認したい成形品を選択し、ドラッグアンドドロップください。
注)読み込めるファイル形式はIGES STEPのみです

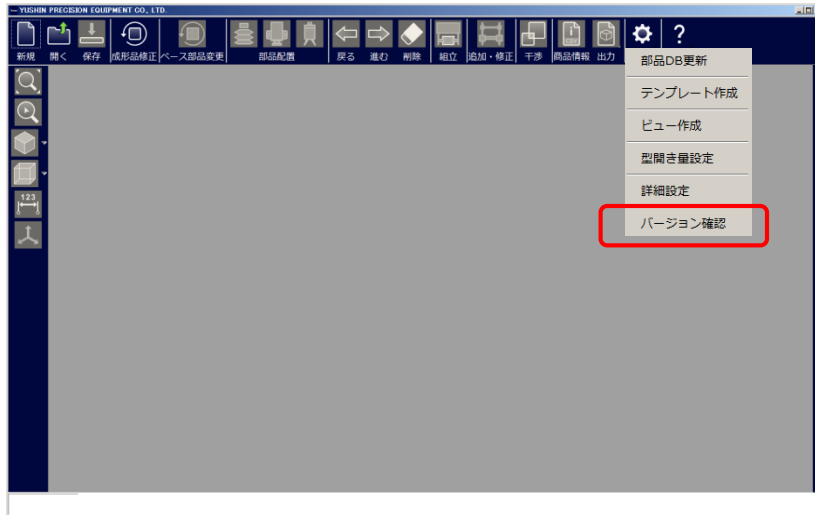


③選択した成形品の確認が出来ます。



D2. 部品データベースのバージョン確認

①部品DB ツールのバージョンを確認する場合、「設定」→「バージョン確認」をクリックください



②ツールのバージョンは「Release version」 部品データベースのバージョンは「DB Version」 （今回は両方とも2.00）を確認ください。最新バージョンを取得する場合は、「最新バージョンを取得する」をクリックください。



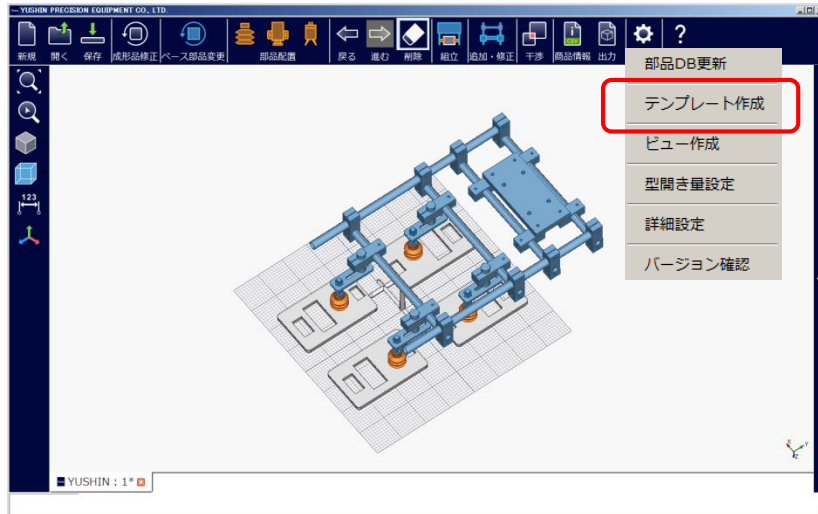
Release version 2.00
DB Version 2.00

最新バージョンを取得する

© 2017 YUSHIN PRECISION EQUIPMENT CO., LTD.

D3. テンプレート作成

① 「設定」・「テンプレート作成」をクリックください。



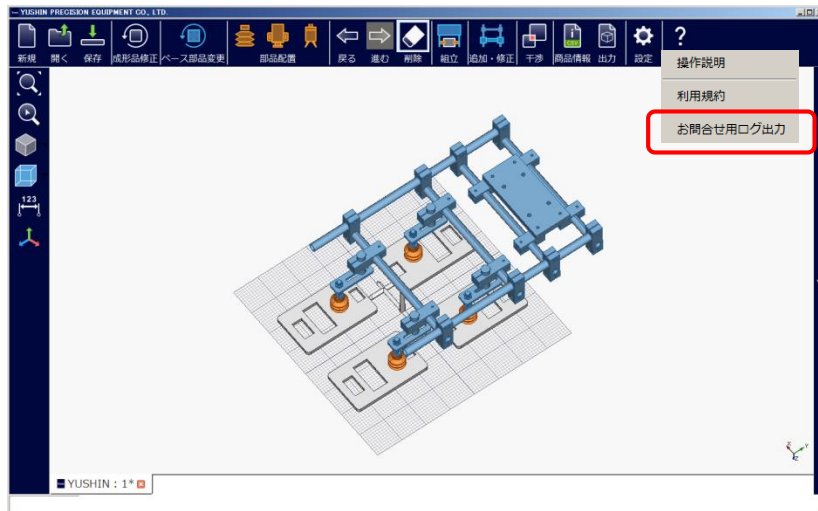
②変更させたい項目を選択、「OK」をクリックし、テンプレートを保存します。

注) 保存したテンプレートの呼出しは、“B. 操作方法(基本編)・B2. 基礎情報の入力
・B2-2. 構成部品の設定”を参照ください



D4. エラーメッセージのログ出力

① 「ヘルプ」・「お問合せ用ログ出力」をクリックし、ファイルを保存ください。



「アタッチメントヘッド自動設計ツール」のご利用前に必ずお読みください。

ソフトウェア「アタッチメントヘッド自動設計ツール」（以下「本ソフトウェア」といいます）をご利用いただくには、以下に定める株式会社ユーシン精機「アタッチメントヘッド自動設計ツール」利用許諾書（以下「本許諾書」といいます）の全ての条項にご同意いただくことが必要です。

なお、本ソフトウェア全てまたはいずれかをご利用された方は、本ソフトウェア全てまたはいずれかをインストールした時点で、本許諾書の各条項に同意したものとみなされます。本許諾書にご同意いただけない場合は、本ソフトウェアをご利用できません。本ソフトウェアをご利用される前に、必ず本許諾書をお読みいただき、十分ご理解いただいた上で、ご利用下さいませようお願いします。

株式会社ユーシン精機「アタッチメントヘッド自動設計ツール」利用許諾書

第1条（目的）

本許諾書は、株式会社ユーシン精機（以下「弊社」といいます）と本ソフトウェアを利用される法人または個人（以下総称して「お客様」といいます）との間の本ソフトウェアの利用許諾等についての必要事項を定めることを目的とします。

第2条（定義）

本許諾書において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによります。

- ①「本ソフトウェア」は、本ソフトウェアに含まれる一切のプログラム、弊社商品情報、およびCAD/図面データ等からなるものとします。
- ②「本インターネットサービス」とは、本ソフトウェアを使用して弊社ウェブサイトへアクセスするお客様に対して、CAD/図面データ、弊社商品情報等の情報を閲覧提供するサービスをいいます。
- ③「電磁的・光学的記録媒体」とは、ハードディスク、フロッピーディスク、CD-ROM、MO、DVD、USBメモリ等の文字、画像、音等を電磁的または光学的に記録する媒体をいいます。
- ④「利用」とは、本ソフトウェアについて、お客様が、コンピュータ上で起動または操作すること、変更、修正および新たなデータの追加をすること、電磁的・光学的記録媒体に保存すること、印刷すること、有形無形を問わず複製を作成すること、送信すること、またはその他の方法で翻案すること等をいいます。

第3条（利用方法）

1. 本ソフトウェアは、お客様自身が弊社商品を用いて設計すること並びに弊社商品の選定および調達をサポートすることを目的（以下「本目的」といいます）に、お客様に提供されるものです。お客様は、本目的の範囲内においてのみ、本ソフトウェアを利用することができます。
2. お客様は、お客様が居住する地域において適用されるあらゆる法律に従って、本ソフトウェアを利用するものとします。
3. お客様は、弊社がお客様に提供した電磁的・光学的記録媒体に記録されたプログラムを起動する方法または甲が運営するWebサイトからダウンロードしたプログラムを起動する方法によってのみ本ソフトウェアをコンピュータにインストールするものとし、それ以外の方法によって本ソフトウェアをインストールし、またはインストール可能な状態にしてはならないものとします。

第4条（知的財産権）

1. 本ソフトウェアおよび本インターネットサービスで提供される情報（以下「閲覧情報」といいます）に含まれる著作権、商標権、およびその他知的財産権（以下総称して「知的財産権」といいます）は、弊社または弊社にデータを提供した第三者が有しており、当該権利は法令の定めにより保護されています。
2. 弊社は、お客様に対し、本許諾書により、本目的の範囲内での本ソフトウェアの非独占的かつ無償の利用を許諾します。当該利用許諾により本ソフトウェアおよび閲覧情報に含まれる知的財産権は、お客様に譲渡されるものではなく、また、お客様に帰属するものでもありません。
3. 本ソフトウェアおよび閲覧情報に含まれるプログラムおよびデータで第三者が著作権を有するもの（以下「第三者プログラム等」といいます）については、当該第三者が第三者プログラム等の利用にあたり別途提示する個別規定またはその他規約（以下「その他規約等」といいます）がある場合、お客様は、本許諾書に加えて、その他規約等に同意し、それらに従わなければなりません。
4. 弊社は、お客様が本ソフトウェアをインストールした時点でその他規約等に同意したとみなします。
5. 弊社は、本ソフトウェア、本ソフトウェアおよび閲覧情報に含まれる弊社商品データ、または、第三者プログラム等が他の第三者の権利を侵害する場合であっても、何ら責任を負いません。

参考

第5条（禁止事項）

お客様は、本ソフトウェアおよび閲覧情報について、次の各号に掲げる行為をすることはできません。

- （1）本ソフトウェアの全部または一部を本目的のために必要な範囲を超えて、または同条第3項の定め
に違反して複製すること
- （2）本ソフトウェアおよび閲覧情報の全部または一部を修正、改変、改ざん、翻訳または翻案すること
- （3）本ソフトウェアおよび閲覧情報の全部または一部を販売、譲渡、貸与、再利用許諾、または公衆送
信その他の方法で、第三者に提供することおよび利用させること
- （4）本ソフトウェアの内容を改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブル、その
他解析すること
- （5）本ソフトウェアおよび閲覧情報を一般に公開または展示すること

第6条（保証の拒絶および免責）

1. 本ソフトウェアは、現状有姿でお客様に対し提供されるものであり、弊社は、本ソフトウェアに
設計上の誤りその他の瑕疵がないこと、本ソフトウェアの利用がお客様またはお客様以外の第三
者の権利を侵害しないこと、およびその他のいかなる内容についての保証を行うものではありません。
2. 弊社は、本ソフトウェアによってお客様に提供する情報（閲覧情報も含む）について、完全性、
正確性、確実性、有用性について、いかなる保証も行いません。本ソフトウェアおよ
び本インターネットサービスの利用において、情報漏洩等の発生危険性があることをご認識い
ただき、必ずしも安全でないことをご了承頂きます。また、本ソフトウェアによってお客様に提
供する情報等データの第三者による改ざん、本ソフトウェアおよび本インターネットサービスに
おけるデータダウンロード等によって生じた障害等についても、弊社は一切の責任を負いません。
3. 弊社は、本ソフトウェアおよび本インターネットサービスの利用に起因して、コンピュータ等利
用機器の障害および故障、営業の中断、営業情報の損失等お客様に生じた損害、または第三者か
らの請求に基づくお客様の損害について、原因の如何を問わず、一切の責任を負いません。また
通信回線障害、天災、事故等による作業延滞およびデータ喪失、本インターネットサービスを通
常の利用方法以外で使用した事により発生した障害等に起因する損害についても、弊社は一切の
責任を負いません。
4. 弊社は、本インターネットサービスについて、動作保証および瑕疵保証ならびに技術的役務の提
供を一切いたしません。
5. お客様は、本ソフトウェアにより生成された商品型番の商品がお客様の要求される商品であるこ
とをご自身の責任でご確認いただくものとし、弊社（または商品をお客様に販売する弊社海外現
地法人）は、当該商品型番の商品がお客様の要求（CADデータまたは本ソフトウェアおよび本イン
ターネットサービスにおいて表示される仕様情報との合致を含みますが、これに限りません）を
満たさないことによりお客様に生じた損害または第三者からの請求に基づくお客様の損害につ
いて、原因の如何を問わず、一切の責任を負いません。

第7条（本ソフトウェア等の変更および改訂版の提供）

1. 弊社は、予告なく本ソフトウェアを変更または修正する場合があります。
2. 弊社は、任意で本ソフトウェアの改訂版をお客様に提供することができます。
3. お客様は、弊社より本ソフトウェアの改訂版が提供された場合は、速やかに現行の本ソフトウェ
アの利用を停止し、以後改訂版の本ソフトウェアを利用するものとします。
4. 弊社は、予告なく、本インターネットサービスの全部または一部を中断、停止、中止または廃止、
もしくは閲覧情報の一部または全部を変更、修正または削除する場合があります。それらに起因
してお客様に生じた損害について、弊社は一切の責任を負いません。
5. 本許諾書に定める条項は、改訂版のご利用にあたっては、これを適用します。

第8条（商品）

1. 本ソフトウェアに含まれる一部のCADデータは、形状等の簡便な確認等、設計における利便性を考
慮し、寸法、形状等を簡素化してデータの容量を小さくしている場合があります。この場合、当
該CADデータの寸法、形状等は、実際の商品の寸法、形状等と異なります。予めご承知ください。
2. 本ソフトウェアは、本ソフトウェアの中で表示されるすべての商品をお客様が調達できることを
保証するものではありません。本許諾書の有効期間中であっても、本ソフトウェアにおいて情報
提供されている商品につき、予告なく、価格または出荷日の変更、規格廃止または変更、販売終
了、取扱終了または中止、仕様変更をすることがあります。

参考

第9条（利用の中止・返還等）

1. お客様が本許諾書の条項に違反したとき、本ソフトウェアの維持、補修の必要があるとき、事故の発生その他の事由が発生したとき、その他お客様において本ソフトウェアの利用を継続することが不適当と弊社が判断したとき、弊社は、理由の如何を問わず、自己の裁量により、お客様に対し、予告なく本ソフトウェアの利用の中止を通知すると共に、本ソフトウェアの返還または廃棄および本ソフトウェアおよび閲覧情報を記録した全ての電磁的・光学的記録媒体からの本ソフトウェアおよび閲覧情報（本ソフトウェアおよび閲覧情報に含まれるCADデータその他全てのデータおよびその複製・翻案したものを含みます）の消去（以下総称して「返還等」といいます）を要請することができます。
2. 前項の定めにより、弊社が本ソフトウェアの利用の中止を通知した場合は、お客様は、直ちに、本ソフトウェアの利用を中止するものとします。
3. 第1項の定めにより、弊社が、本ソフトウェアの返還等を要請した場合、お客様は、自らの費用負担において、直ちに本ソフトウェアの返還等を行うものとします。また、当該返還等により、お客様および第三者に生じた損害について、弊社は一切の責任を負いません。

第10条（有効期間）

本許諾書の有効期間は、お客様が本ソフトウェアをインストールしたときより開始し、次に定める事由が生じた場合に終了します。

- (1) お客様が任意に本ソフトウェアの利用を終了したとき
- (2) 弊社が、第9条第1項に定めにより、お客様に対し本ソフトウェアの利用中止の通知をしたとき
- (3) お客様が任意に本ソフトウェアの返還等を行ったとき
- (4) お客様が本許諾書の内容に違反したとき

第11条（準拠法および管轄）

1. 本許諾書は、日本法に従って解釈されるものとします。
2. 本ソフトウェアおよび本インターネットサービスの利用ならびに本許諾書に関する紛争が生じた場合、京都地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
3. 本許諾書のいずれかの規定が無効または違法と解された場合といえども、本許諾書の他の規定はそれになんら影響を受けることなく有効とします。

第12条（残存条項）

本許諾書の有効期間終了後であっても、第2条、第4条、第5条、第6条、第7条、第9条、第11条および本条は、なお有効とします。

第13条（協議）

本許諾書に定めのない事項その他本許諾書の条項に関し疑義を生じたときは、弊社とお客様が協議の上、円満に解決を図るものとします。

第14条（本許諾書の改定）

弊社は、自己の裁量で、本許諾書を改定することができるものとします。この場合、弊社は弊社ウェブサイトでの掲載、本ソフトウェアの改定版プログラムの配布時における改定の通知等、弊社の選択する方法で、お客様に当該改定を通知します。弊社は、当該通知がなされた時点で、お客様が改定した本許諾書に同意したものとみなします。

本ソフトウェアはオープンソースFreeCAD (<http://www.freecadweb.org/>)（LGPL V3適用）を利用しています。

以上